SONY®

取扱説明書

PSP-1000

MEMORY STICK PRO DUO
MEMORY STICK DUO
XMB™

2-549-103-**02** (1)

PSP®

ゲーム

→38ページ

- ゲームを遊ぶ
- セーブデータを管理する

ビデオ

→42ページ

- "UMD Video"を再生する
- "メモリースティック デュオ"に保存された動画（MPEG-4）を再生する

ミュージック

→54ページ

- "UMD Audio"を再生する
- "メモリースティック デュオ"に保存された音楽（"ATRAC3plus"／MP3）を再生する

フォト

→67ページ

- "メモリースティック デュオ"に保存された画像（JPEG）を表示する
- スライドショーを楽しむ

設定

→78ページ

- "PSP"本体の設定をする
- ビデオ／フォト／ネットワークの設定をする
- USBで他の機器と接続する

ホームメニューの使いかた

HOMEボタンを押したときに表示される画面が「ホームメニュー」です。"PSP"の基本操作は、ここからスタートします。

ボタン操作の基本

12才までのお子さまへ

必ず大人の方といっしょに、この取扱説明書をよく読んで、"PSP" を安全に使ってください。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。

この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。特に**「安全のために」（••▶8ページ）は必ずご覧ください。**お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。小さなお子様には、保護者の方がお読みのうえ、安全にお使いください。

目次

■ ビデオ

■ ミュージック

■ フォト

■ 設定

■ その他

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

また本機は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けています。

認証機器名は次のとおりです。

認証機器名：PSP-1000

ただし、以下の事項を行うと法的に罰せられることがあります。

- 本機を分解／改造すること
- 本機のバッテリーカバーの内側にある証明番号を消すこと

周波数について

本機は2.4GHz帯の2.4000GHz から2.497GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■ 本機の使用上の注意

本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

2.4DS4

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式を採用し、与干渉距離は40mです。

⚠警告 安全のために

当社製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ず守ってください。

安全のための注意事項を守る

10〜18ページの注意事項をよく読んでください。本体および周辺機器を安全に使うための注意事項が書かれています。

定期的に点検する

1年に1度は次のことを点検してください。

- ACアダプターや電源コードに傷みはないか？
- 電源コードのプラグとコンセントの間にほこりがたまっていないか？

故障したら使わない

動作がおかしいときや壊れたとき、ACアダプターや電源コードが傷ついたときは、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）に相談してください。

異常が起きたら

変な音やにおいがする／さわれないほど熱い／煙が出ている

① 電源を切る。
② 電源コードや接続しているケーブルを抜き、バッテリーパックを取りはずす。
③ インフォメーションセンターに連絡する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文を読んでください。

■危害や損害の程度

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災／感電／破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災／感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

■図記号の説明

注意を促す図記号

指挟み

行為を禁止する図記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する図記号

指示

製品全般についてのご注意

⚠ 警告

指定のバッテリーパック、ACアダプター、電源コードを使う

指定以外のものを使うと、火災や感電の原因となります。

運転中に使わない

自動車や自転車などの運転をしながら画面を見たり、操作をしたりしないでください。交通事故の原因となります。

内部（端子類、ディスクカバーの内側など）に水や異物を入れない

火災や感電、故障の原因となります。水や異物が入ったときは、すぐに電源を切って電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリーパックを取りはずしたうえで、インフォメーションセンターに相談してください。また、このときに、他の機器を接続したままにすると、機器の故障の原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電、故障の原因となります。特に液晶画面内部には電圧の高い部分があり危険です。また、"UMD"を読み出すためのレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

ACアダプターや電源コードを傷つけない

コードが傷ついたまま使うと、火災や感電の原因となります。

- 加工しない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 物を載せない。引っ張らない。
- 電源コードを抜くときは、プラグを持ってまっすぐ抜く。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所に置かない、使わない

火災や感電の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、電源コードやACアダプター、本体にさわらない

感電の原因となります。

接触禁止

ぬれた手で電源コードのプラグにさわらない

感電の原因となります。

ぬれ手禁止

長期間使わないときやお手入れをするときは、バッテリーパックを取りはずす

長期間使わないときやお手入れをするときは、電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリーパックを取りはずしてください。火災や感電の原因となります。

指示

本体やACアダプターを布などでおおったり、本体をポーチに入れたりしたまま使わない

熱がこもり、火災や故障の原因となります。

禁止

直射日光の当たるところ、炎天下の車内、熱器具の近くなど高温の場所に置かない

火災や故障の原因となります。また、本体の一部が熱くなり、やけどの原因となります。

禁止

接続するときは、端子類にほこりや異物が付いていないか確かめる

本体やACアダプター、電源コードなどの端子に、ほこりや異物が付いているときは、乾いた布や綿棒などでふいてからつないでください。ほこりや異物を付けたまま使うと、火災や感電の原因となります。

指示

航空機内や病院など使用を禁止された場所では、通信機能を使わない

電波が電子機器や医療用電子機器に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となります。医療機関内で使うときは、各医療機関の指示に従ってください。また、航空機内で通信機能を使ったり、離着陸時に使ったりすると、航空法違反により罰せられることがあります。

混雑した場所では、通信機能を使わない

混雑した場所では、近くに心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、使わないでください。電波により、心臓ペースメーカーや医療用電子機器の動作に影響を与えることがあります。

通信機能を使うときは、心臓ペースメーカーの装着部から22cm以上離す

電波により、心臓ペースメーカーの動作に影響を与えることがあります。

電子機器*の近くでは、通信機能を使わない

電波が電子機器*に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となります。

* 心臓ペースメーカー、その他医療用電子機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。

歩きながら使うときは充分に注意する

画面を見ながら歩いたり、周囲の音が聞こえなくなるほど音量を上げたりすると、事故の原因となります。

⚠ 注意

本体や周辺機器は振り回さない

人にぶつけたり、ドアに挟んだりすると、けがや故障の原因となります。特に、ストラップを使っているときは注意してください。

禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上などに置くと、本体や周辺機器が落ちて、けがや故障の原因となります。

禁止

強い衝撃を与えない

重い物を載せたり、投げたり、落としたり、踏みつけたりすると、けがや故障の原因となります。

禁止

幼児の手の届かないところに置く

"メモリースティック デュオ"などを誤って飲み込んだり、ケーブルを首に巻きつけたりして、事故やけが、故障の原因となります。

指示

使用中の本体やACアダプターを長時間さわらない

使用状況によっては、本体やACアダプターの温度が40℃以上になることがあります。この状態で長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけど*の原因となります。

禁止

* 低温やけどは、比較的低い温度（約40℃以上）のものに長時間皮膚がふれたままになっていると起こるやけどのことです。

本体やACアダプターが熱いと感じたときは、使用を中止する

低温やけどや故障の原因となります。

指示

変圧器やDC/ACインバーターを使わない

海外旅行者用の変圧器や､自動車用のDC/ACインバーターなどに電源コードをつなぐと、ACアダプターが発熱し、やけどや故障の原因となります。

クレジットカードや定期券などの磁気製品を近づけない

本体にはスピーカー用の磁石が内蔵されているため、磁気製品の記録に影響を与えることがあります。

自動車内で通信機能を使うときは注意する

車種によっては、まれに車両電子機器に影響を与えることがあります。

ディスクカバーを閉めるときは指を挟まないように注意する

けがや故障の原因となります。

不要になった本体や周辺機器は廃棄方法に注意する

- 本体を廃棄するときは、バッテリーパックを取りはずしてください。
- 本体や周辺機器は金属やプラスチックでできているため、燃やすと危険です。廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

健康のためのご注意

⚠ 注意

光の刺激による発作を起こしたことのある方は、使う前に医師と相談する

指示

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりすると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状が起きることがあります。こうした経験のある方は、事前に必ず医師に相談してください。また、本機を使っているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

明るい場所で、画面に目を近づけすぎずに使う

指示

暗い場所で画面を見ると、光の刺激により健康を害することがあります。また、目が疲れたり、視力が低下したりする原因となります。

疲れているときや睡眠不足のときは使わない

禁止

健康を害することがあります。

長時間続けて使わない

禁止

1時間ごとに15分程度の休憩を取ってください。

体に異常を感じたときは、使用を中止する

指示

次のような症状を感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。

- めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状
- 目、耳、手、腕など、体の一部に不快感や痛み

ヘッドホンを使うときは、音量に気をつける

- 大きな音で長時間続けて聞くと、耳に悪い影響を与えることがあります。
- はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。

ヘッドホンが肌に合わないときは使わない

ヘッドホンを使用中、肌に合わないと感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。

バッテリーパックについてのご注意

⚠ 危険

バッテリーパックの液がもれたときは、素手で液をさわらない

- 液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の診察を受けてください。失明の原因となります。
- 液が身体や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

バッテリーパックの液がもれたときは、すぐに火気から遠ざける

もれた液や気体に引火し、発火や破裂の原因となります。

- 火の中に入れない。電子レンジやオーブンで加熱しない。
- ショートさせない。
- 分解や改造をしない。
- コインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車内、熱器具の近くなど高温の場所に置かない。
- 指定されたACアダプター以外で充電しない。
- 液体にぬらさない。ぬれた状態のまま使わない。

⚠ 警告

- 指定のバッテリーパックを使う。
- 落とす、重い物を載せる、圧力をかけるなど、強い衝撃を与えない。
- 傷つけない。傷ついたときは、使わない。
- 幼児の手の届かないところに置く。
- 長期間使わないときやお手入れをするときは、本体から取りはずす。

リチウムイオン電池のリサイクルについて

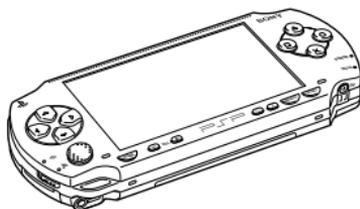
Li-ion

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、有限責任中間法人 JBRC ホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html を参照してください。

内容品を確かめる

内容品がそろっているか確かめてください。そろっていないときは、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）にお問い合わせください。

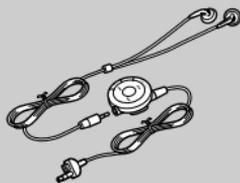
□ "PSP"本体

□ バッテリーパック

□ ACアダプター

□ 電源コード

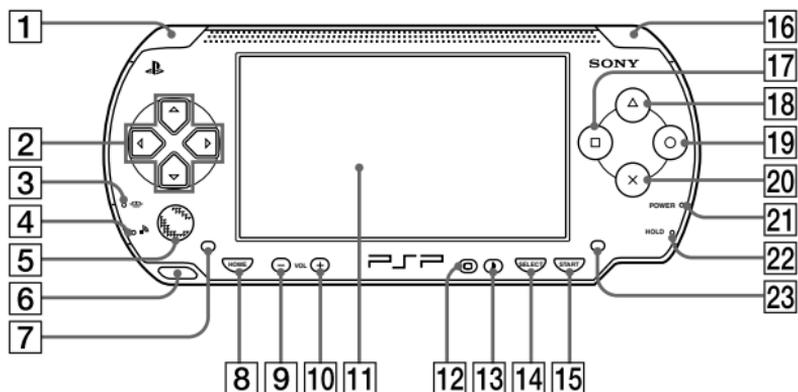
□ 取扱説明書（本書）
□ リペアリクエスト
□ ご愛用者カード

VALUE PACKに
含まれています

□ リモコン付きヘッドホン

□ "メモリースティック デュオ"
（32MB）
□ ハンドストラップ
□ ポーチ

各部のなまえとはたらき

本体

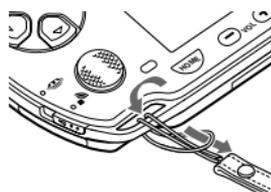
本体前面

1 Lボタン

2 方向キー

3 "メモリースティック デュオ" アクセスランプ
データの書き込み／読み出し中に点灯します。

4 ワイヤレスLANアクセスランプ
ワイヤレスLAN機能を使っているときに点灯します。

5 アナログパッド
アナログ操作に対応したゲームで使います。

6 ストラップホルダー
図のようにストラップを取り付けます。

7 左スピーカー

8 HOMEボタン
ホームメニューを表示します。

9 音量−ボタン
音量を小さくします。

10 音量＋ボタン
音量を大きくします。

11 液晶画面

12 ディスプレイボタン
画面の明るさを調整します（••▶34ページ）。

13 サウンドボタン
音質を調整します（••▶33ページ）。

14 SELECTボタン

15 STARTボタン

16 Rボタン

17 ⓞボタン

18 Ⓐボタン

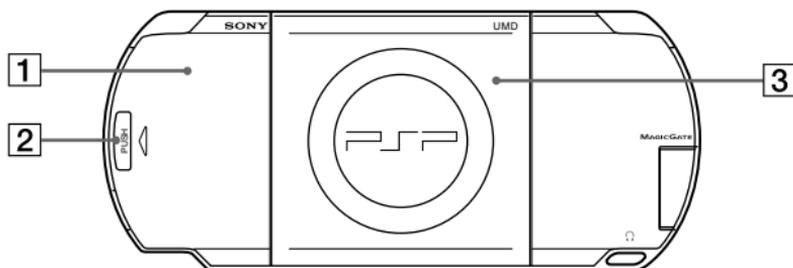
19 ◎ボタン

20 ⊗ボタン

21 POWERランプ
点灯／点滅する色で本機の状態がわかります（••▶28ページ）。

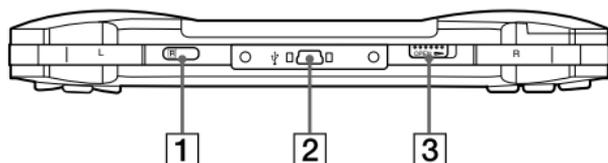
22 HOLDインジケーター
本体をホールド状態にすると黄色になります（••▶32ページ）。

23 右スピーカー

本体背面

1 バッテリーカバー

2 PUSHボタン

3 ディスクカバー

本体上部

1 赤外線ポート

2 USB端子

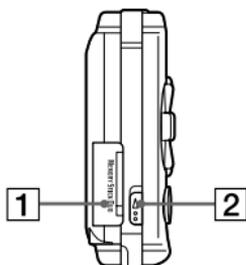
3 OPENスイッチ

本体下部

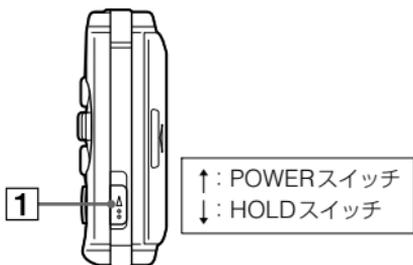
1 ヘッドホン／マイク端子

2 充電用端子

3 DC IN 5V 端子

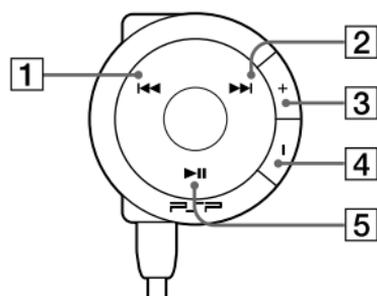
本体左側

1 "メモリースティック デュオ" スロット

2 ワイヤレスLANスイッチ
ワイヤレスLAN機能を使うときにスイッチを入れます。

本体右側

1 POWER/HOLDスイッチ
電源をオン／オフ／スリープモードにしたり（••▶28、29ページ）、本体のボタン操作をロックしたり（••▶32ページ）します。

リモコン付きヘッドホン

リモコン付きヘッドホンは、VALUE PACKに付属しています。

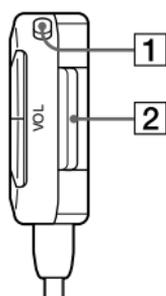
リモコン正面

1 ⏮ ボタン

2 ⏭ボタン

3 音量＋ボタン
音量を大きくします。

4 音量−ボタン
音量を小さくします。

5 ⏯ボタン

リモコン側面

1 HOLDスイッチ
リモコンの操作をロックします。本体のボタンはロックできません。

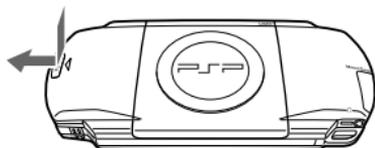
2 クリップ

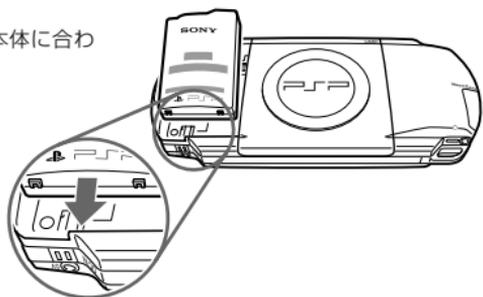
準備する

お買い上げ時には、次の手順でバッテリーを充電してください。

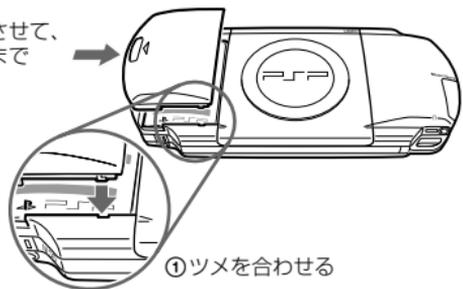
準備1：バッテリーパックを取り付ける

1 バッテリーカバーを取りはずす。

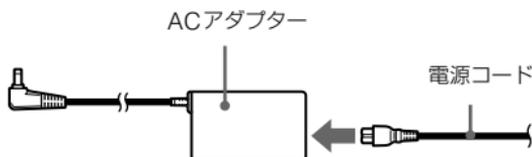
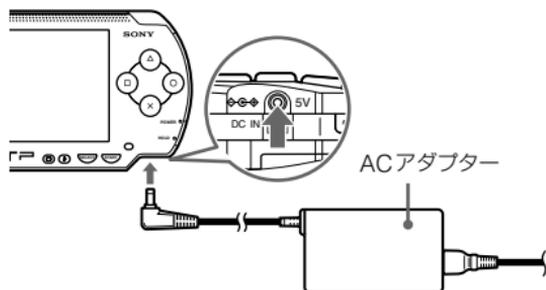
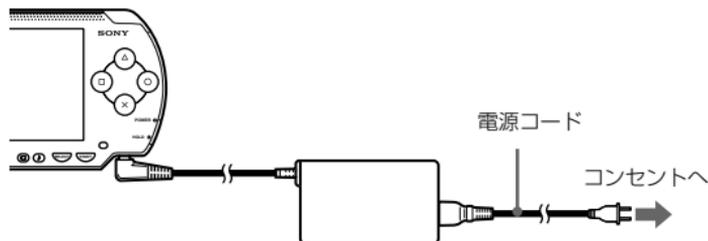
PUSH ボタンを押したまま、バッテリーカバーをスライドさせる

2 バッテリーパックを取り付ける。

バッテリーパックの底面を本体に合わせて取り付ける

3 バッテリーカバーを取り付ける。

②矢印の方向にスライドさせて、しっかりと固定されるまではめ込む

①ツメを合わせる

準備2：充電する

⚠ 注意
電源コードのプラグは、すべての接続が終わったあとでコンセントにつないでください。

1 **ACアダプターに電源コードをつなぐ。**

2 **本体下部のDC IN 5V端子に、ACアダプターを差し込む。**

3 **電源コードのプラグをコンセントに差し込む。**

POWERランプがオレンジ色に点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、POWERランプが消えます。

4　電源コードをコンセントから抜き、本体からACアダプターをはずす。

ヒント

充電について詳しくは、「バッテリーについて」（••▶35ページ）をご覧ください。

準備3：初期設定をする

1　本体の電源を入れる（••▶28ページ）。
POWERランプが緑色に点灯し、初期設定をする画面が表示されます。

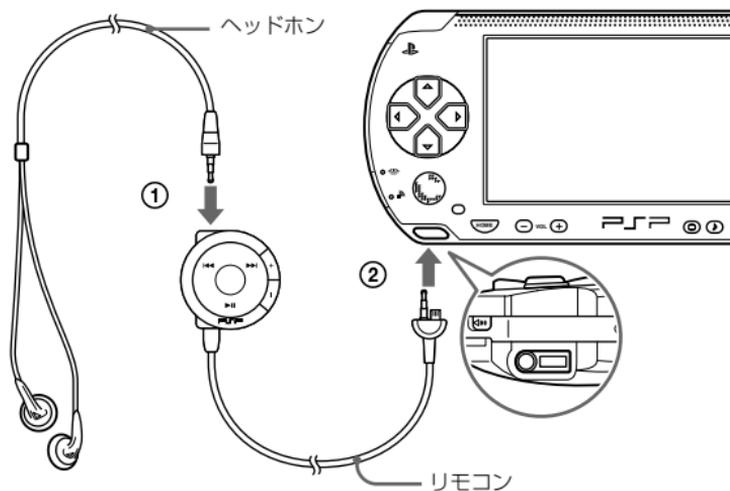
2　表示言語、タイムゾーン、日付と時刻、ニックネームを画面の指示に従って設定する。
初期設定が完了すると、ホームメニュー（••▶3ページ）が表示されます。

ヒント

- 文字入力のしかたについて詳しくは、「キーボードの使いかた」（••▶103ページ）をご覧ください。
- ここで設定した項目は、（設定）から変更できます。詳しくは、「本体設定」（••▶82ページ）および「日付と時刻設定」（••▶85ページ）をご覧ください。

リモコン付きヘッドホンをつなぐ

リモコン付きヘッドホンは、VALUE PACKに付属しています。

1 本体にリモコン付きヘッドホンをつなぐ。

①リモコンとヘッドホンをつなぐ

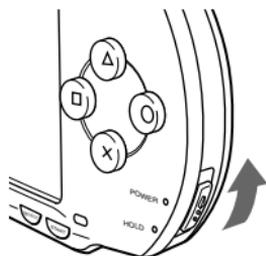
②本体下部のヘッドホン／マイク端子にリモコン付きヘッドホンを差し込む

ヒント

リモコンは"PSP"専用です。他の機器では使えません。
また、他の機器に付属されているリモコンでは、本機を操作できません。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 POWER/HOLDスイッチを上方向にスライドさせる。

POWERランプが緑色に点灯し、ホームメニューが表示されます。

ヒント

- "UMD"をセットしてから電源を入れたときは、自動的に"UMD"が再生されます。
- ACアダプターをつないだ状態でも使えます。ACアダプターをつなぐと、自動的に充電が始まります。充電中はPOWERランプがオレンジ色に点灯します。

POWERランプについて

点灯／点滅する色で本機の状態がわかります。

緑色に点灯	電源 オン
オレンジ色に点灯	充電中
緑色に点滅	バッテリー残量 少
なし	電源 オフ／スリープモード

電源を切る

1 POWER/HOLDスイッチを上方向に2秒以上スライドさせる。

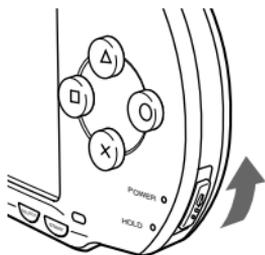
POWERランプが点滅してから消え、電源が切れます。

スリープモードにする

本機をスリープモードにすると、再生中のゲームを一時的に中断することができます。スリープモードを解除すると、スリープモードにする前の状態から始まります。

重要

- "メモリースティック デュオ"アクセスランプが点灯しているときは、スリープモードにしないでください。データが破損する原因となります。
- スリープモードのまま放置してバッテリーがなくなると、スリープモードを解除しても元の状態に戻りません。ゲーム中はこまめにセーブすることをお勧めします。

1 電源が入った状態で、POWER/HOLDスイッチを上方向にスライドさせる。

POWERランプが点滅してから消え、スリープ状態になります。

ヒント

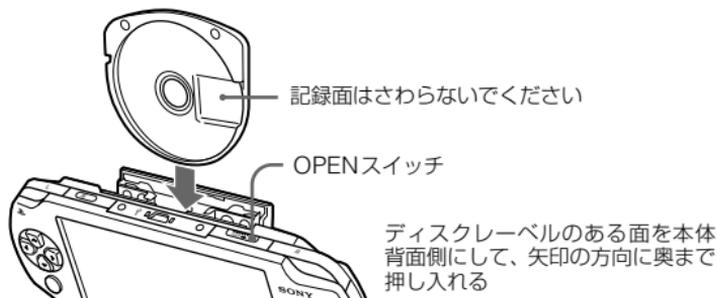
ソフトウェアによっては、スリープモードにできないことがあります。

スリープモードを解除する

POWER/HOLDスイッチをもう1度上方向にスライドさせます。

"UMD"をセットする

1 **本体上部のOPENスイッチをスライドさせる。**
ディスクカバーが開きます。

2 **"UMD"をセットする。**

3 **ディスクカバーを閉じる。**

"UMD"を取り出す

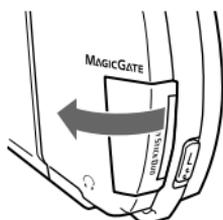
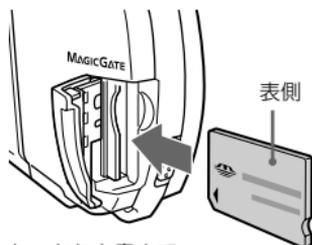
本体上部のOPENスイッチをスライドさせると、ディスクカバーが開きます。

重要

"UMD"の再生中に、"UMD"を取り出さないでください。

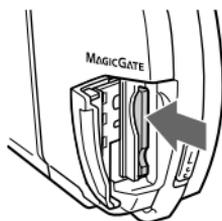
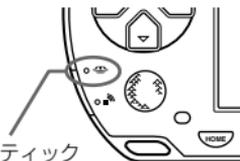
"メモリースティック デュオ"をセットする

⚠ 警告
"メモリースティック デュオ"は、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。誤って飲み込むおそれがあります。

1 スロットカバーを開け、"メモリースティック デュオ"をセットする。

スロットカバーを矢印の方向に開ける

しっかりと奥まで押し込む

"メモリースティック デュオ"を取り出す

スロットカバーを開け、"メモリースティック デュオ"を矢印の方向に1回押して取り出します。

重要

"メモリースティック デュオ"アクセスランプが点灯しているときは、データの書き込み／読み出し中です。このときに、"メモリースティック デュオ"を取り出したり、電源を切ったり、スリープモードにしたりしないでください。データが破損する原因となります。

"メモリースティック デュオ"アクセスランプ

誤操作を防ぐ（ホールド）

1 POWER/HOLDスイッチを下方向にスライドさせる。

HOLDインジケーターが黄色になり、本体のボタン操作がロックされます。

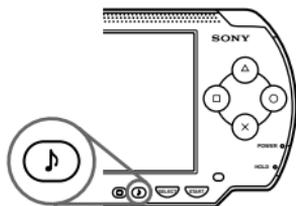
ホールドを解除する

POWER/HOLDスイッチをスライドさせ、元の位置に戻します。

サウンドボタンを使う

音質を調整したり、音を消したりすることができます。

音質を調整する

1　サウンドボタンを押す。

押すたびに、次のように切りかわります。

HEAVY	低域と高域を最も強調した迫力のある音質
POPS	中域を強調したヴォーカルなどに適した音質
JAZZ	低域と高域を強調したメリハリのある音質
UNIQUE	低域と高域を強調し中域もある程度強調した音質
OFF	通常の音質

ヒント

音質は、ヘッドホンを使っているときだけ調整できます。また、ゲームで遊んでいるときは、一時的に「OFF」に設定されます。

音を消す（ミュート）

1　サウンドボタンを1秒以上押す。

音が消えます。

ミュートを解除する

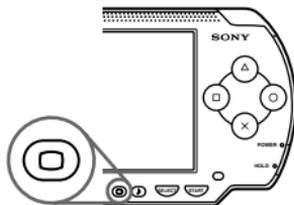
次の操作をすると、ミュートが解除されます。

- もう1度サウンドボタンを押す
- 本体前面またはリモコンの音量＋ボタン／音量－ボタンを押す

ディスプレイボタンを使う

画面の明るさを調整できます。

明るさを調整する

1　ディスプレイボタンを押す。

押すたびに、次のように切りかわります。

レベル1	暗い
レベル2	↓
レベル3	
（レベル4）	明るい

ヒント

レベル4は、本体をACアダプターにつないでいるときだけ選べます。

バックライトをオフにする

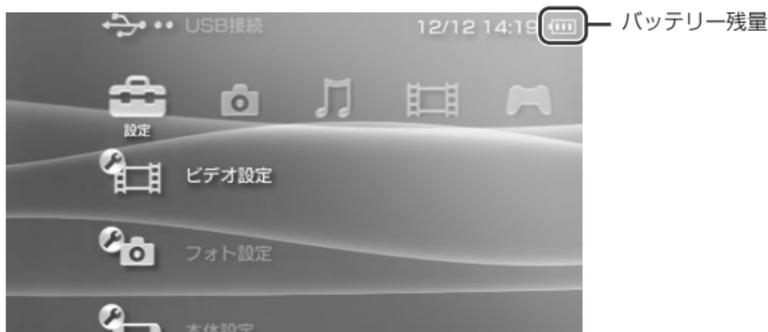
1　ディスプレイボタンを1秒以上押す。

バックライトがオフになり画面が消えます。
本体のボタンのどれかを押すと、もう1度画面が表示されます。

バッテリーについて

バッテリーの残量

バッテリー残量が画面に表示されます。

バッテリー残量の目安

(電池アイコン：3目盛)	バッテリーが充分残っています。
(電池アイコン：2目盛)	バッテリーが少なくなっています。
(電池アイコン：1目盛)	バッテリーがほとんど残っていません。
(電池アイコン：目盛なし)	バッテリーの残量がありません。POWERランプが緑色に点滅します。本体を充電してください。

ヒント

- POWERランプが緑色に点滅したら、ゲームをセーブしてバッテリーを充電してください。セーブする前にバッテリーを使い切ると、セーブしていないデータは消えてしまいます。
- 使用状況や環境によって、正しく表示されないことがあります。正しく表示されないときは、バッテリーを使い切ってから充電してください。ただし、長時間高温で使ったり、充電が完了してから長時間使わなかったり、使用回数を重ねたりしたバッテリーは、正しい表示に戻らないことがあります。
- バッテリー残量は、本体設定の「バッテリー情報」(••▶83ページ)でも確かめられます。
- バッテリーがなくなったまま放置すると、日付と時刻の設定がリセットされることがあります。次に電源を入れると、はじめに日付と時刻を設定する画面が表示されます。
- ワイヤレスLAN機能を使っているときは、充電できません。

バッテリーの持続時間

ゲーム	約4～6時間
動画再生	約4～5時間

ワイヤレスLAN不使用、リモコン付きヘッドホン使用時

ヒント

画面の明るさなど使用状況や環境によって、持続時間が異なることがあります。

充電時間の目安

バッテリーがなくなった状態から、ACアダプターを使って充電した場合、約2時間20分で完了します。

ヒント

- 周囲の温度が10℃～30℃の環境で充電してください。これ以外の環境では、効率のよい充電ができないことがあります。
- 電源が入った状態で充電したときは、充電時間が長くなることがあります。

バッテリーパックの寿命

バッテリーパックには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの持続時間は少しずつ短くなります。持続時間が大幅に短くなったときは、寿命の可能性がありますので新しいものに交換してください。

ヒント

バッテリーパックの寿命は、保管方法や使用状況、環境などにより異なります。

バッテリーパックの交換

バッテリーパックを交換するときは、安全のため電源を切ってください。

ヒント

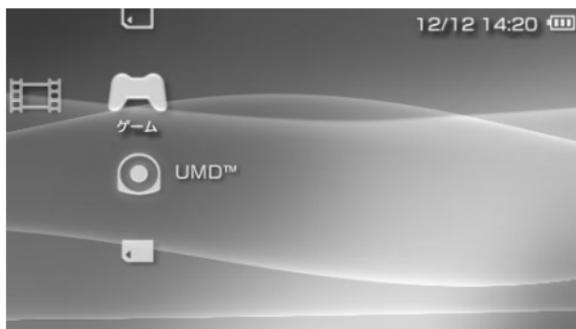
バッテリーパックを取りはずしたまま放置すると、日付と時刻の設定がリセットされることがあります。次に電源を入れると、はじめに日付と時刻を設定する画面が表示されます。

バッテリーパックの保管

長時間使わないときは、本体からバッテリーパックを取りはずしてください。バッテリーパックは湿度の低い涼しい場所に保管してください。

ゲームで遊ぶ

1　ホームメニューから を選ぶ。

2　"UMD"をセットする（••▶30ページ）。
アイコンが表示されます。

3　ゲームのアイコンが選ばれている状態で、◎ボタンを押す。
ゲームが始まります。

ゲームで表示されるアイコン

ここでは、ゲームが遊べるだけでなく次のようなことができます。

	ゲームシェアリング	他の"PSP"と通信し、相手から送られたデータを受信することができます。詳しくは、ゲームシェアリング機能に対応したゲームの解説書をご覧ください。
	セーブデータ管理	"メモリースティック デュオ"に保存したセーブデータをコピー／削除したり、情報を見たりできます（••▶41ページ）。
	UMD™	ゲームが遊べます。アイコンを選ぶとゲームのイメージ画像が表示されます。
	メモリースティック™	ネットワークアップデートで"メモリースティック デュオ"に保存したアップデートのデータを起動できます（••▶100ページ）。

ヒント

（視聴年齢制限コンテンツ）で表示されるゲームは、視聴年齢制限機能が働いています。次の手順で暗証番号を入力すると、ゲームができるようになります。視聴年齢制限について詳しくは、「視聴年齢制限レベル」（••▶90ページ）をご覧ください。

1 （視聴年齢制限コンテンツ）を選び、◎ボタンを押す。

2 方向キーで暗証番号の数字を選び、◎ボタンを押す。

ゲームを終える

1 ゲーム中に、HOMEボタンを押す。
「ゲームを終了しますか？」と表示されます。

2 「はい」を選び、◎ボタンを押す。
ゲームが終了し、ホームメニューに戻ります。

ゲームのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、ゲームの情報を見たり、セーブデータをコピー／削除したりできます。

1　アイコンを選び、△ボタンを押す。
オプションメニューが表示されます。

2　項目を選び、◎ボタンを押す。

オプションメニューを消す

△ボタンまたは×ボタンを押します。

オプション項目一覧

表示されるオプション項目は、選んだアイコンによって異なります。

起動	ゲームを起動する
コピー	"メモリースティック デュオ"内のセーブデータを他の"メモリースティック デュオ"にコピーする（••▶41ページ）
削除	"メモリースティック デュオ"内のセーブデータを削除する（••▶41ページ）
情報	選んだアイコンの情報を表示する

セーブデータをコピー／削除する

セーブデータ管理では、"メモリースティック デュオ"に保存したゲームのセーブデータをコピーしたり、削除したりすることができます。

ゲーム

セーブデータをコピーする

他の"メモリースティック デュオ"にセーブデータをコピーできます。大切なデータは、バックアップのためにコピーしておくことをお勧めします。

1 **[ ]を選び、◎ボタンを押す。**

2 **コピーしたいセーブデータを選び、△ボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。

3 **「コピー」を選び、◎ボタンを押す。**

4 **画面の指示に従って操作する。**

空き容量が不足しているとき

コピー先の"メモリースティック デュオ"内のデータを削除するか、他の"メモリースティック デュオ"と交換してください。オプションメニュー（••▶40ページ）を表示すると、データの削除や空き容量の確認ができます。

ヒント

"メモリースティック デュオ"の種類によっては、同じセーブデータでも、サイズが異なって表示されることがあります。

セーブデータを削除する

「セーブデータをコピーする」の手順3で「削除」を選ぶと、"メモリースティック デュオ"内のセーブデータを削除できます。

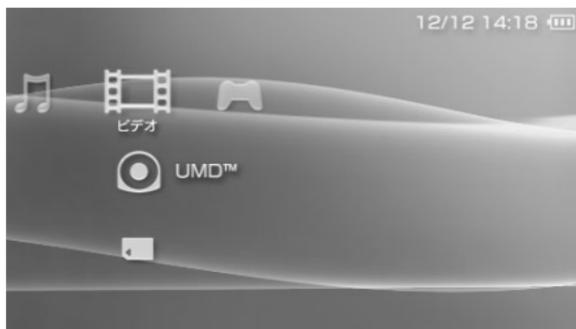
ビデオを見る

"UMD Video"や、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を楽しめます。

重要

再生する"UMD Video"の説明書なども必ずご覧ください。"UMD Video"によっては、制作者の意図により、あらかじめ再生状態が決められていることがあります。この場合、本書に記載されている手順で操作しても、機能しないことがあります。

1 ホームメニューから を選ぶ。

2 "UMD"または"メモリースティック デュオ"をセットする (→30、31ページ)。

アイコンが表示されます。

3 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

"UMD Video"の再生が始まります。 を選んだときは、動画の一覧が表示されます。再生したい動画を選び、◎ボタンを押します。

ビデオで表示されるアイコン

⦿	UMD™	"UMD Video"を再生できます。アイコンを選ぶとイメージ画像が表示されます。
▬	メモリースティック™	"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生できます。

ビデオ

ヒント

- （視聴年齢制限コンテンツ）で表示される"UMD Video"は、視聴年齢制限機能が働いています。次の手順で暗証番号を入力すると、再生ができるようになります。視聴年齢制限について詳しくは、「視聴年齢制限レベル」（••▶90ページ）をご覧ください。

  1 **（視聴年齢制限コンテンツ）を選び、◎ボタンを押す。**

  2 **方向キーで暗証番号の数字を選び、◎ボタンを押す。**
- 再生中にHOME ボタン／SELECT ボタンを押すと、再生中のビデオを表示したままホームメニューに戻ります。もう1度押すと、再生画面に戻ります。
- サウンドボタンで音質を調整したり、音を消したりすることができます（••▶33 ページ）。

再生を止める

1 **再生中に、ⓧボタンを押す。**
再生が止まります。

ヒント

通常、次に再生したときは前回止めたところから再生が始まります。

始めから再生する

"UMD Video"を始めから再生するときは、オプションメニュー（••▶51ページ）の「始めから再生」を選び、◎ボタンを押します。

操作パネルを使う

画面上の操作パネルで、いろいろな操作ができます。

1 再生中に、△ボタンを押す。
操作パネルが表示されます。

2 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

操作パネルを消す

△ボタンまたは×ボタンを押します。

操作項目一覧

"UMD Video"と、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときでは、表示されるアイコンが異なります。

アイコン		説明
	メニュー	"UMD Video"内のメニューを表示する
	音声切り換え	複数の音声が記録されている"UMD Video"の音声を切りかえる
	アングル切り換え	同じ場面が複数の角度（アングル）から記録されている"UMD Video"のアングルを切りかえる
	字幕切り換え	字幕が記録されている"UMD Video"の字幕表示や言語を切りかえる

アイコン		説明
	ジャンプ	"メモリースティック デュオ"に保存された動画を、指定した時間から再生する（••▶47ページ）
	UMD™ビデオ音量	"UMD Video"の音量を変える（••▶48ページ）
	画面モード	画面に表示する画像の大きさを変える（••▶47ページ）
	画面表示	再生中の状態／情報を表示する（••▶46ページ）
?	ヘルプ	本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する
|◀◀	前	"UMD Video"の再生中に、前のチャプターに移動する
	先頭	"メモリースティック デュオ"に保存された動画の再生中に、動画の先頭に移動する
▶▶|	次	次のチャプターに移動する*
◀◀／▶▶	早戻し／早送り	早戻し／早送りをする（••▶48ページ）
▮▶	スロー	スロー再生をする（••▶48ページ）
▮▮▶	コマ送り	1コマずつ再生する
▶	再生	再生する
▮▮	一時停止	再生を一時止める
■	停止	再生を止める
	リピート	繰り返し再生する（••▶49ページ）
CLEAR	クリア	リピートを解除する

* "メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときは、操作できません。

再生中の状態／情報を見る (i+)

1　再生中に、操作パネルの(i+)を選び、◎ボタンを押す。
ビデオの再生状態が表示されます。

画面表示を消す

操作パネルの(i+)を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

"UMD Video"と、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときでは、表示される項目が異なります。

画面モードを切りかえる

画面の表示を切りかえます。

1　操作パネルのを選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

ノーマル	画面サイズに合わせて表示する
ズーム	縦横比は変えず、上下または左右をカットして、画面いっぱいに表示する
フル	縦横比を変え、上下左右に引き伸ばして、画面いっぱいに表示する
オリジナル	元の画像サイズのまま表示する

ヒント

表示するビデオによっては、画面モードが切りかわらない場合があります。

場所を選んで再生する

"メモリースティック デュオ"に保存された動画を、指定した時間から再生します。

1　操作パネルのを選び、◎ボタンを押す。

2　方向キーで時間の数値を指定し、◎ボタンを押す。

音量を切りかえる

"UMD Video"の音声出力レベルが低いときに設定します。

1 操作パネルのを選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

+1	標準よりも音量が上がる
+2	+1よりも音量が上がる
標準	通常は「標準」にする

ヒント

ここで設定した音量は"UMD"を取り出すと元に戻ります。音量を上げたままの状態にしたいときは、「ビデオ設定」(••▶80ページ)で設定します。

早戻し／早送りをする ◀◀ ▶▶

1 再生中に、操作パネルの◀◀／▶▶を選び、◎ボタンを押す。

通常の再生に戻す

操作パネルの▶を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

早戻し／早送り中に、操作パネルの◀◀／▶▶(早戻し／早送り)を選び、◎ボタンを押すと、速さを3段階に切りかえられます。

スロー再生をする ❙▶

1 再生中に、操作パネルの❙▶を選び、◎ボタンを押す。

通常の再生に戻す

操作パネルの▶を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

一時停止中に、操作パネルの❙▶(スロー)または▶▶(早送り)を選び、◎ボタンを押すと、スロー再生になります。▶▶(早送り)を押したままにすると、その間だけスロー再生になります。

繰り返し再生する

ディスク全体やチャプターを繰り返し再生します。

1 操作パネルのを選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

ディスク　リピート	ディスク全体を繰り返し再生する
チャプター　リピート	指定したチャプターを繰り返し再生する
リピート　切	リピート再生を解除する

ヒント

- 操作パネルのCLEAR（クリア）を選び、◎ボタンを押しても解除できます。
- "メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときは、「リピート 入」／「リピート 切」だけを選べます。

ビデオ

本体のボタンやリモコンで操作する

操作パネルを使わずに、本体のボタンやリモコンで操作ができます。

	本体のボタン操作	リモコン操作
再生	◎ボタン／STARTボタンを押す	►IIボタンを押す
一時停止	STARTボタンを押す	►IIボタンを押す
"UMD Video"のメニューを表示	▢ボタンを押す*1	−
停止	⊗ボタンを押す	−
前のチャプターを表示	Lボタンを押す*1	I◄◄ボタンを押す*1
次のチャプターを表示	Rボタンを押す*1	►►Iボタンを押す*1
早戻し	方向キー左を押す*2	I◄◄ボタンを押したままにする
早送り	方向キー右を押す*2	►►Iボタンを押したままにする
スロー	一時停止中に方向キー右を押す*2	−

*1 "メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときは、操作できません。

*2 押したままにすると、押している間だけ早戻し／早送り／スロー再生をします。

ヒント

画面上に操作パネルを表示していると、操作できないボタンがあります。そのときは、△ボタンを押して操作パネルを消してください。

ビデオのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、情報を見たり、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を削除したりできます。

1 アイコンを選び、Ⓐボタンを押す。

オプションメニューが表示されます。

2 項目を選び、◎ボタンを押す。

オプションメニューを消す

Ⓐボタンまたは⊗ボタンを押します。

オプション項目一覧

表示されるオプション項目は、選んだアイコンによって異なります。

再生	"UMD Video"や、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生する
始めから再生	"UMD Video"を始めから再生する
削除	"メモリースティック デュオ"に保存された動画を削除する
情報	選んだアイコンの情報を表示する

"メモリースティック デュオ"に動画を保存する

"メモリースティック デュオ"に動画を保存するには、次の2つの方法があります。

MPEG-4に対応した機器で撮影／録画する

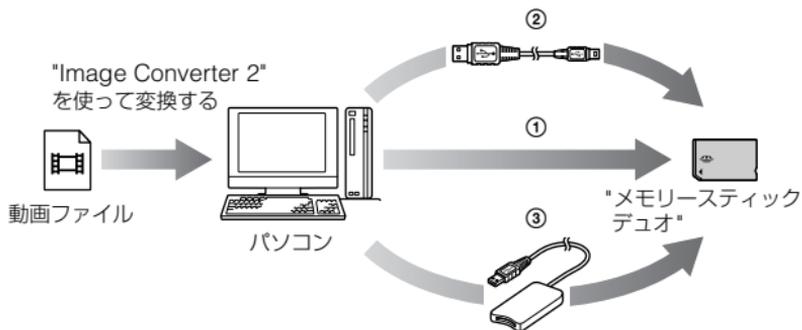
MPEG-4*の動画ファイルに対応した機器をお使いのときは、対応機器の"メモリースティック デュオ"をそのまま本機にセットすると、撮影／録画した動画を再生できます。

* 本機で再生できるMPEG-4ファイルは、"メモリースティック"ビデオフォーマットに準拠したMP4形式に限られます。対応機器について詳しくは、http://www.memorystick.com/pspをご覧ください。

ヒント

お使いのMPEG-4対応機器が標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）が必要です。

パソコンから"メモリースティック デュオ"に動画ファイルを転送する

"Image Converter 2"（ソニー株式会社商品）を使うと、他の機器で撮影／録画した動画を、"PSP"で再生可能なフォーマットに変換し、"メモリースティック デュオ"に転送することができます。ファイルは次のいずれかの方法で転送できます。

① パソコンのメモリースティックスロットを使う*
② 市販のUSBケーブルを使う（••▶92ページ）
③ 市販のメモリースティックリーダー／ライターを使う*

* お使いの機器のスロットが標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）が必要です。

ヒント

- "Image Converter 2"の購入方法や、変換できるフォーマットについて詳しくは、http://www.memorystick.com/pspをご覧ください。
- 本機では、768kbps以下のビットレートで変換された動画ファイルを再生できます。

音楽を聞く

"UMD Audio"や、"メモリースティック デュオ"に保存された音楽を楽しめます。

1 ホームメニューから♫を選ぶ。

2 "UMD"または"メモリースティック デュオ"をセットする（➔30、31ページ）。

アイコンが表示されます。

3 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

グループまたは曲の一覧が表示されます。聞きたい曲を選び、◎ボタンを押します。

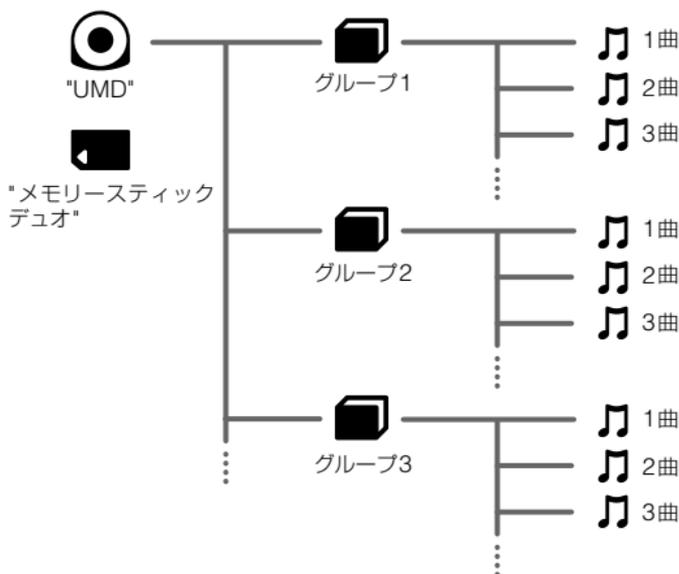
ミュージックで表示されるアイコン

(UMDアイコン)	UMD™	"UMD Audio"を再生できます。アイコンを選ぶとイメージ画像が表示されます。
(メモリースティックアイコン)	メモリースティック™	"メモリースティック デュオ"に保存された音楽を再生できます。

ヒント

- 手順3でSTARTボタンまたはリモコンの▶IIボタンを押すと、最初のグループの1曲目から再生が始まります。
- 再生中にHOMEボタン／SELECTボタンを押すと、ホームメニューに戻ります。もう1度押すと、再生画面に戻ります。
- サウンドボタンで音質を調整したり、音を消したりすることができます（••▶33ページ）。
- 本機で再生できるフォーマットについて詳しくは、「再生できるフォーマットについて」（••▶108ページ）をご覧ください。

グループとは

曲をアルバム別やアーティスト別などにまとめた状態のことをいいます。本機は、グループ機能に対応しており、あらかじめパソコンなどで作っておいたグループがそのまま使えます。グループモードをオンにすると、グループ単位でいろいろな再生ができます。

ヒント

本機では、グループを作成／編集することはできません。

再生を止める

1　再生中に、ⓧボタンを押す。
再生が止まります。

画面の見かた

ヒント

- 「アルバム名」、「トラック番号／総トラック数」は、ⓘ+（画面表示）をオンにしたときだけ表示されます。
- 「状態アイコン」に表示されるアイコンは、操作状態によって異なります。
- 「トラック」は、曲を表します。
- 「コーデック」について詳しくは、「コーデックを選んで再生する」（••▶63ページ）をご覧ください。

操作パネルを使う

画面上の操作パネルで、いろいろな操作ができます。

1 再生中に、△ボタンを押す。
操作パネルが表示されます。

2 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

操作パネルを消す

△ボタンまたは✕ボタンを押します。

操作項目一覧

アイコン		説明
	前のグループ	前のグループの最初に戻る
	次のグループ	次のグループの最初に移動する
|◀◀	前のトラック	再生中の曲の最初に戻る／前の曲の最初に戻る
▶▶|	次のトラック	次の曲の最初に移動する
◀◀／▶▶	早戻し／早送り	早戻し／早送りをする*

* ◎ボタンを押したままにすると、押している間だけ早戻し／早送りをします。

アイコン		説明
▶	再生	曲を再生する
❚❚	一時停止	再生を一時止める
■	停止	再生を止める
	グループモード	グループモードを切りかえる（••▶58ページ）
A-B	A-Bリピート	指定した部分を繰り返して再生する（••▶59ページ）
P MODE	再生モード	再生モードを切りかえる（••▶59ページ）
CLEAR	クリア	グループモード／再生モード／A-Bリピートを解除する
i+	画面表示	再生中のアルバム名／トラック番号／総トラック数を表示する
?	ヘルプ	本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する

グループモードを使う

グループ単位で再生します。グループ内の曲をすべて再生すると、停止します。

1 再生中に、操作パネルのを選び、◎ボタンを押す。
グループモードがオンになり、画面にが表示されます。

グループモードを解除する

グループモードがオンのときに、操作パネルのを選び、◎ボタンを押します。

再生モードを使う（リピート／シャッフル） P MODE

1　再生中に、操作パネルのP MODEを選び、◎ボタンを押す。
◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

再生モード	説明
(リピート記号) 1	1曲を繰り返して再生する
(リピート記号)	すべての曲を繰り返して再生する
SHUF	ランダムな曲順で再生する*
(リピート記号) SHUF	ランダムな曲順で繰り返し再生する
表示なし	再生モードを解除し、最後の曲まで順に再生する

* グループがあるときは、グループ内の曲をランダムに再生します。グループの順番は組みかわりません。

ヒント

操作パネルのCLEAR（クリア）を選び、◎ボタンを押しても解除できます。

曲の一部を繰り返し再生する（A-Bリピート） A-B

繰り返し再生したい部分を指定して、再生します。

1　再生中に、操作パネルのA-Bを選び、繰り返したい部分の始点で◎ボタンを押す。
始点（A点）が設定されます。

2　繰り返したい部分の終点で◎ボタンを押す。
終点（B点）が設定され、指定した部分が繰り返し再生されます。

A-Bリピートを解除する

操作パネルのA-BまたはCLEARを選び、◎ボタンを押します。
指定した部分が解除され、通常の再生に戻ります。

ミュージック

ヒント

- 1曲の中でだけ指定できます。
- 終点（B点）を設定しなかったときは、自動的に曲の最後が終点（B点）になります。
- 再生モードを使っているときにA-Bリピートを設定すると、再生モードは解除されます。

本体のボタンやリモコンで操作する

操作パネルを使わずに、本体のボタンやリモコンで操作ができます。

	本体のボタン操作	リモコン操作
再生	◎ボタン／STARTボタンを押す	▶IIボタンを押す
一時停止	STARTボタンを押す	▶IIボタンを押す
停止	⊗ボタンを押す	−
再生中の曲または前の曲の頭出し	Lボタンを押す	I◀◀ボタンを押す。または戻したい曲数だけI◀◀ボタンを押す
次の曲の頭出し	Rボタンを押す	▶▶Iボタンを押す
早戻し	方向キー左を押す*	I◀◀ボタンを押したままにする
早送り	方向キー右を押す*	▶▶Iボタンを押したままにする

* 押したままにすると、押している間だけ早戻し／早送りをします。

ヒント

画面上に操作パネルを表示していると、操作できないボタンがあります。そのときは、△ボタンを押して操作パネルを消してください。

ミュージック

ミュージックのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、情報を見たり、"メモリースティック デュオ"に保存された音楽データを削除したりできます。

1 アイコンを選び、Ⓐボタンを押す。

オプションメニューが表示されます。

2 項目を選び、◎ボタンを押す。

オプションメニューを消す

Ⓐボタンまたは⊗ボタンを押します。

オプション項目一覧

表示されるオプション項目は、選んだアイコンによって異なります。

再生	"UMD Audio"や、"メモリースティック デュオ"に保存された音楽データを再生する
コーデック選択	音楽フォーマットやビットレートを選んで再生する（••▶63ページ）
削除	"メモリースティック デュオ"に保存されている音楽データを削除する
情報	選んだアイコンの情報を表示する

コーデックを選んで再生する

音楽フォーマットやビットレートが複数記録された"UMD Audio"では、それらを選んで再生できます。

1　聞きたいグループを選び、Ⓐボタンを押す。

2　「コーデック選択」を選び、◎ボタンを押す。
音楽フォーマットとビットレートの種類が表示されます。グレーで表示されているものは、本機で再生できない種類のため選べません。

3　聞きたい音楽フォーマットやビットレートの種類を選び、◎ボタンを押す。

4　Ⓐボタンを押す。
グループの一覧に戻ります。

5　聞きたい曲を選び、◎ボタンを押す。
再生が始まります。

ヒント

「ATRAC3plus™」などは音楽フォーマットの種類を表し、「256kbps」などはビットレートを表します。一般的に、ビットレートの数値が高いほど、音質が良くなります。フォーマットについて詳しくは、「再生できるフォーマットについて」（••▶108ページ）をご覧ください。

ミュージック

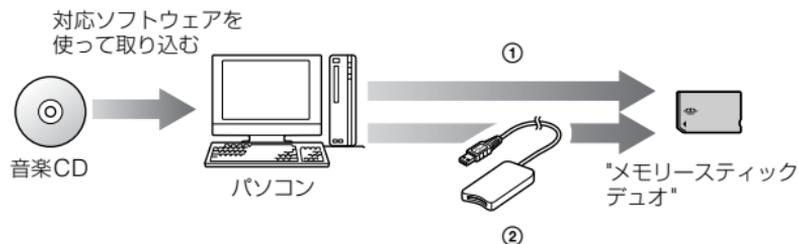
"メモリースティック デュオ"に曲を転送／保存する

本機では、次の方法で用意した音楽データを楽しめます。

1）音楽CDから取り込んだ曲
2）音楽ダウンロードサイトで購入した曲
3）コンビニエンスストアの端末で購入した曲

1)の方法については、次の説明をご覧ください。
2)と3)の方法については、http://www.memorystick.com/pspをご覧ください。

"ATRAC3plus"形式で音楽CDから曲を取り込む

音楽CDから曲を取り込むには、パソコンと"SonicStage"（ソニー株式会社商品）など"ATRAC3plus"に対応したソフトウェアが必要です。
取り込んだ曲を"メモリースティック デュオ"に転送するには、次のいずれかの方法があります。

① "マジックゲート"に対応したメモリースティックスロットがあるパソコンを使う *1
② 市販のメモリースティックリーダー／ライターを使う *1*2

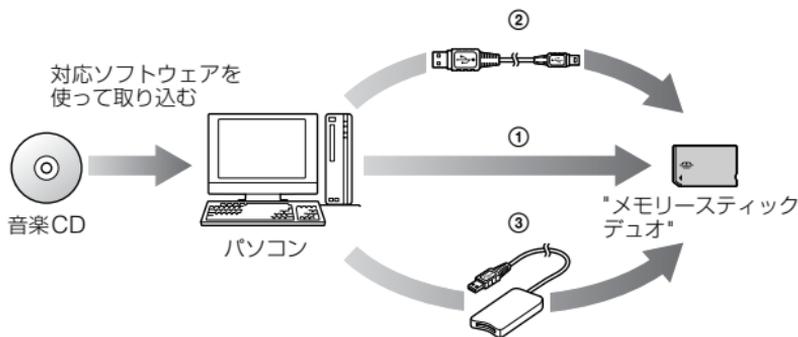
*1 お使いの機器のスロットが、標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）が必要です。
*2 MSAC-US30（ソニー株式会社商品）など"マジックゲート"に対応した機器が必要です。

ヒント

- "SonicStage"は、メモリースティックリーダー／ライター（MSAC-US30）などのソニー株式会社商品に付属しています。曲の取り込みかたなどについて詳しくは、http://www.memorystick.com/pspをご覧ください。
- "メモリースティック PRO デュオ"では、"ATRAC3plus"データの記録／再生はできません。"メモリースティック PRO デュオ"以外の、"マジックゲート"に対応した"メモリースティック デュオ"を使ってください（••▶106ページ）。
- 本機では、再生期限付きの曲や再生回数制限付きの曲は再生できません。

ミュージック

MP3形式で音楽CDから曲を取り込む

音楽CDから曲を取り込むには、パソコンとMP3に対応したソフトウェアが必要です。
取り込んだ曲を"メモリースティック デュオ"に保存するには、次のいずれかの方法があります。

① パソコンのメモリースティックスロットを使う*
② 市販のUSBケーブルを使う（••▶92ページ）
③ 市販のメモリースティックリーダー／ライターを使う*

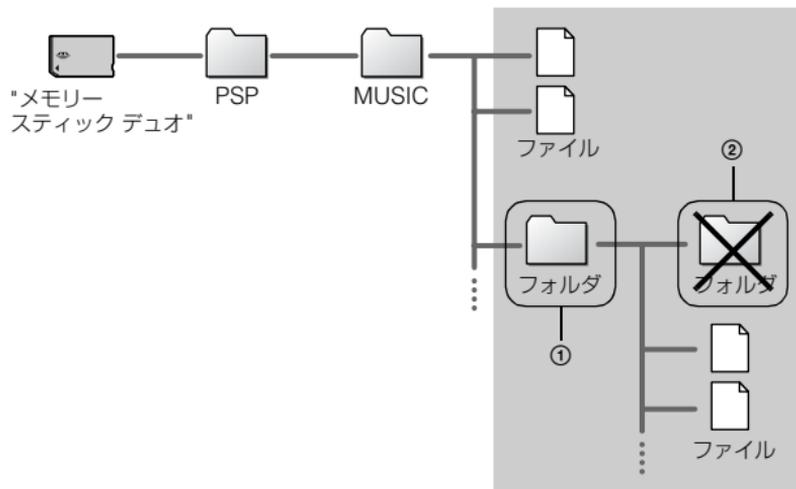
* お使いの機器のスロットが標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）が必要です。

ヒント

曲の取り込みかたはソフトウェアによって異なります。詳しくは、ソフトウェアの解説書などをご覧ください。

MP3ファイルの保存場所

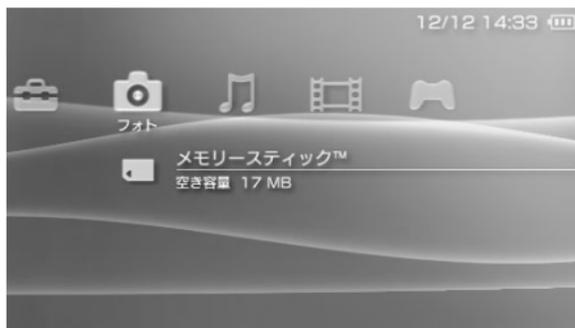
"メモリースティック デュオ"に「PSP」という名前のフォルダを作成し、その中に「MUSIC」という名前のフォルダを作成します。「MUSIC」フォルダにMP3ファイルを保存してください。これ以外の場所に保存したファイルは、本機では認識されません。

ヒント

- "メモリースティック デュオ"内にすでに「PSP」という名前のフォルダが作成されているときは、その中に「MUSIC」フォルダを作成します。
- 「MUSIC」フォルダの中にフォルダを作成することができます（図①）。本機では、（MP3）のアイコンで表示され、グループとして扱われます。
- フォルダの中に作成したフォルダは認識されません（図②）。
- フォルダ内の曲順を指定したいときは、フォルダの中に、曲順を指定したm3uファイルを保存します。本機では、（m3u）のアイコンで表示され、グループとして扱われます。
- 「MUSIC」フォルダの中にMP3以外のファイルを保存しても、本機では認識されません。

画像を見る

"メモリースティック デュオ"に保存された画像を楽しめます。

1 ホームメニューから ⦿ を選ぶ。

2 "メモリースティック デュオ"をセットする（••▶31ページ）。
▭ が表示されます。

3 ▭ が選ばれている状態で、◎ボタンを押す。
カメラ画像／フォルダ／画像の一覧が表示されます。表示したい画像を選び、◎ボタンを押します。

フォトで表示されるアイコン

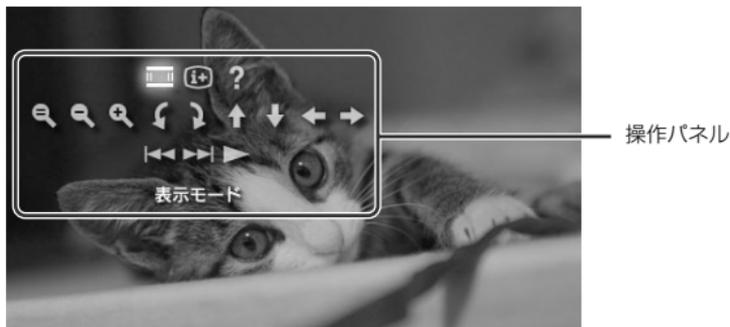
▭	メモリースティック™	"メモリースティック デュオ"に保存された画像を表示できます。

ヒント

- 画像を表示中にHOME ボタン／SELECT ボタンを押すと、画像を表示したままホームメニューに戻ります。もう1度押すと、表示画面に戻ります。
- 本機で表示できるフォーマットについて詳しくは、「再生できるフォーマットについて」（••▶108ページ）をご覧ください。

操作パネルを使う

画面上の操作パネルで、いろいろな操作ができます。

1　画像を表示中に、Ⓐボタンを押す。
操作パネルが表示されます。

2　アイコンを選び、◎ボタンを押す。

操作パネルを消す

Ⓐボタンまたは⊗ボタンを押します。

操作項目一覧

アイコン		説明
	表示モード	画面に表示する画像の大きさを変える（••▶70ページ）
	画面表示	画像の情報を表示する（••▶69ページ）
?	ヘルプ	本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する
	拡大・縮小の解除	拡大／縮小している画像の表示サイズを元に戻す
	縮小	画像を縮小する
	拡大	画像を拡大する

アイコン		説明
↶	回転（左）	画像を左回りに90度回転する
↷	回転（右）	画像を右回りに90度回転する
↑／↓／←／→	上／下／左／右	拡大／縮小しているときや表示モードをズームにしているときに、画像を動かして、隠れている部分を表示する
⏮	前	前の画像を表示する
⏭	次	次の画像を表示する
▶	スライドショー	画像を1枚ずつ自動的に表示する(••▶73ページ)

画像の情報を表示する (i+)

1 画像を表示中に、操作パネルの(i+)を選び、◎ボタンを押す。
画像の状態が表示されます。

画面表示を消す

操作パネルの(i+)を選び、◎ボタンを押します。

表示のしかたを調整する

画面に表示する画像の大きさを変更できます。

1 画像を表示中に、操作パネルの を選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

ノーマル	縦横比は変えず、画面サイズに合わせて表示する
ズーム	縦横比は変えず、上下または左右をカットして、画面いっぱいに表示する

ヒント

表示する画像によっては、表示モードが切りかわらない場合があります。

本体のボタンやリモコンで操作する

操作パネルを使わずに、本体のボタンやリモコンで操作ができます。

	本体のボタン操作	リモコン操作
スライドショーの開始	STARTボタンを押す	▶IIボタンを押す
拡大・縮小の解除	拡大／縮小中に◎ボタンを押す	—
戻る	⊗ボタンを押す	—
前の画像を表示	Lボタンを押す	I◀◀ボタンを押す
次の画像を表示	Rボタンを押す	▶▶Iボタンを押す
拡大	ⓞボタンを押しながら、アナログパッドを上に動かす	—
縮小	ⓞボタンを押しながら、アナログパッドを下に動かす	—
回転（左）	ⓞボタンを押しながら、Lボタンを押す	—
回転（右）	ⓞボタンを押しながら、Rボタンを押す	—
移動*	アナログパッドを動かす	—

* 画像を拡大／縮小しているときや表示モードをズームにしているときに、画像の隠れている部分を表示します。

ヒント

画面上に操作パネルを表示していると、操作できないボタンがあります。そのときは、Ⓐボタンを押して操作パネルを消してください。

フォト

フォトのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、情報を見たり、"メモリースティック デュオ"に保存された画像を削除したりできます。

1 アイコンを選び、Ⓐボタンを押す。
オプションメニューが表示されます。

2 項目を選び、◎ボタンを押す。

オプションメニューを消す

Ⓐボタンまたは⊗ボタンを押します。

オプション項目一覧

表示されるオプション項目は、選んだアイコンによって異なります。

スライドショー	画像を1枚ずつ自動的に表示する（••▶73ページ）
表示	画像を表示する
削除	フォルダ／画像を削除する
情報	選んだアイコンの情報を表示する

連続して表示する（スライドショー）

画像を1枚ずつ自動的に表示できます。

1 アイコンを選び、STARTボタンを押す。

スライドショーが始まります。選んだアイコンにより、表示される内容が異なります。

メモリースティック™	"メモリースティック デュオ"に保存されているすべての画像が順番に表示される
カメラ画像	「カメラ画像」フォルダ内のすべての画像が順番に表示される
フォルダ	選んでいるフォルダ内のすべての画像が順番に表示される
画像	選んだ画像から順番に表示される

スライドショーを終了する

ⓧボタンを押します。

ヒント

- 画像を表示する速度を変えることができます。詳しくは、「フォト設定」（••▶81 ページ）をご覧ください。
- 次の方法でスライドショーを開始することもできます。
  - オプションメニューから開始する（••▶72ページ）
  - 画像の操作パネルから開始する（••▶68ページ）

操作パネルを使う

1 スライドショー中に、Ⓐボタンを押す。
操作パネルが表示されます。

2 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

操作パネルを消す

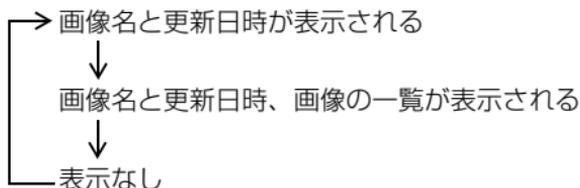
Ⓐボタンまたは⊗ボタンを押します。

操作項目一覧

アイコン		説明
	スライドショーオプション	画面に表示される情報を切りかえる（••▶75ページ）
	表示モード	画面に表示する画像の大きさを変える
	画面表示	画像の情報を表示する
?	ヘルプ	本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する
	前	前の画像を表示する
	次	次の画像を表示する
	再生	スライドショーを開始する

アイコン		説明
▮▮	一時停止	スライドショーを一時止める
■	停止	スライドショーを止める
	リピート	繰り返し表示する

スライドショーオプションを表示する

1　スライドショー中に、操作パネルの を選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

本体のボタンやリモコンで操作する

操作パネルを使わずに、本体のボタンやリモコンで操作ができます。

	本体のボタン操作	リモコン操作
スライドショーの開始	STARTボタンを押す	►IIボタンを押す
スライドショーの一時停止	STARTボタンを押す	►IIボタンを押す
スライドショーの停止	⊗ボタンを押す	－
前の画像を表示	Lボタンを押す	I◄◄ボタンを押す
次の画像を表示	Rボタンを押す	►►Iボタンを押す
スライドショーオプション	◘ボタンを押す	－

ヒント

画面上に操作パネルを表示していると、操作できないボタンがあります。そのときは、△ボタンを押して操作パネルを消してください。

"メモリースティック デュオ"に画像を保存する

"メモリースティック デュオ"に画像を保存するには、次の2つの方法があります。

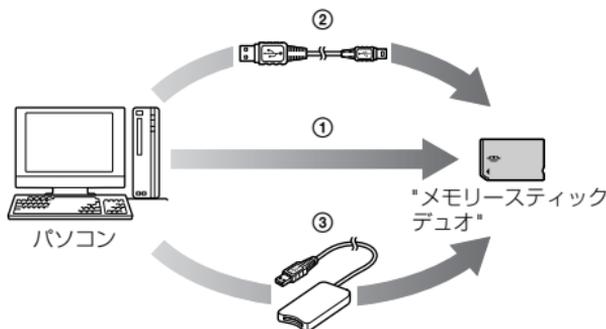
デジタルスチルカメラで撮影する

"メモリースティック デュオ"に対応したデジタルスチルカメラをお使いのときは、カメラの"メモリースティック デュオ"をそのまま本機にセットして、見ることができます。撮影した画像は「カメラ画像」フォルダに表示されます。

ヒント

メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）を使うと、標準サイズの"メモリースティック"に対応したデジタルスチルカメラでも"メモリースティック デュオ"を使えます。

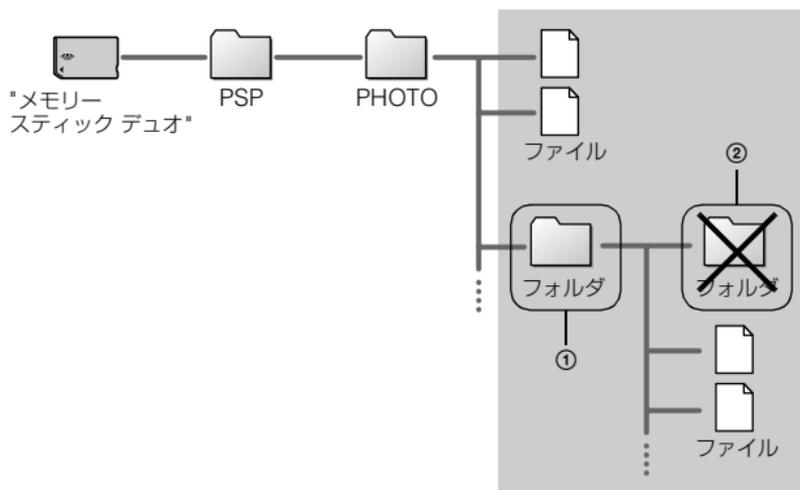
パソコンから"メモリースティック デュオ"に画像ファイルを保存する

次のいずれかの方法で保存できます。

① パソコンのメモリースティックスロットを使う*
② 市販のUSBケーブルを使う（••▶92ページ）
③ 市販のメモリースティックリーダー／ライターを使う*

* お使いの機器のスロットが標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）が必要です。

画像ファイルの保存場所

"メモリースティック デュオ"に「PSP」という名前のフォルダを作成し、その中に「PHOTO」という名前のフォルダを作成します。「PHOTO」フォルダに画像ファイルを保存してください。これ以外の場所に保存したファイルは、本機では認識されません。

ヒント

- "メモリースティック デュオ"内にすでに「PSP」という名前のフォルダが作成されているときは、その中に「PHOTO」フォルダを作成します。
- 「PHOTO」フォルダの中にフォルダを作成することができます（図①）。
- フォルダの中に作成したフォルダは認識されません（図②）。
- 画像のファイルサイズによっては、表示できないことがあります。
- パソコンで加工した画像は、本機で表示できないことがあります。

フォト

"PSP"の設定について

"PSP"本体の設定やビデオ、フォト、ネットワークなどの機能に関する設定ができます。

1　ホームメニューから🧰を選ぶ。
アイコンが表示されます。

2　アイコンを選び、◎ボタンを押す。
選んだアイコンの設定画面が表示されます。設定について詳しくは、それぞれの説明をご覧ください（••▶79～102ページ）。

設定で表示されるアイコン

アイコン	項目	説明
	ネットワークアップデート	本機のシステムソフトウェアを更新することができます（••▶100ページ）。
	USB接続	市販のUSBケーブルを使って本機をパソコンにつなげます（••▶92ページ）。
	ビデオ設定	"UMD Video"のメニュー言語や音声言語、字幕言語などを設定します（••▶80ページ）。
	フォト設定	スライドショーの画像の切りかえ速度が設定できます（••▶81ページ）。
	本体設定	表示言語やニックネームなどを設定したり、本機や"メモリースティック デュオ"のフォーマット（初期化）をしたりできます（••▶82ページ）。
	日付と時刻設定	日付と時刻、サマータイムなどを設定します（••▶85ページ）。
	省電力設定	自動的にバックライトを切ったり、スリープモードにしたりする設定ができます（••▶86ページ）。
	サウンド設定	AVLSや操作音が設定できます（••▶88ページ）。
	セキュリティ設定	暗証番号を変更したり、視聴年齢制限レベルを設定したりできます（••▶89ページ）。
	ネットワーク設定	ネットワークに接続するための設定をします（••▶94ページ）。

ビデオ設定

"UMD Video"の言語や音量が設定できます。

重要

"UMD Video"によっては、制作者の意図により、あらかじめ再生状態を決められていることがあります。この場合、本書に記載されている手順で操作しても、機能しないことがあります。

メニュー言語	メニュー言語を切りかえる
音声言語	音声言語を切りかえる
字幕言語	字幕言語を切りかえる
UMD™ビデオ音量	音声出力レベルが低いときに数値を上げて設定する。 「標準」、「+1」、「+2」の順に音量が上がる

ヒント

お買い上げ時の設定は、次のとおりです。

- 「メニュー言語」／「字幕言語」は、「日本語」に設定されています。
- 「音声言語」は、「オリジナル」に設定されています。
- 「UMD™ビデオ音量」は、「標準」に設定されています。

フォト設定

「スライドショーの速さ」を設定できます。

速い	画像の切りかえ速度が速くなる
標準	標準の速度で画像を切りかえる
遅い	画像の切りかえ速度が遅くなる

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

本体設定

"PSP"本体の設定／情報表示と､"メモリースティック デュオ"のフォーマット（初期化）ができます。

ニックネーム

初期設定で設定したニックネームを変更できます。画面に表示されたキーボードを使って入力します。入力のしかたについて詳しくは、「キーボードの使いかた」（••▶103ページ）をご覧ください。

表示言語

ホームメニューなどで表示される言語を設定します。

Deutsch	ドイツ語で表示する
English	英語で表示する
Español	スペイン語で表示する
Français	フランス語で表示する
Italiano	イタリア語で表示する
Nederlands	オランダ語で表示する
Português	ポルトガル語で表示する
Русский	ロシア語で表示する
<u>日本語</u>	日本語で表示する

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

バッテリー情報

本機の電源について、次のような情報が表示されます。

バッテリー残量	バッテリーの残量がパーセントで表示される
バッテリー残り時間*	現在のバッテリーで使用可能な残り時間が表示される（充電中を除く）
使用中の電源	供給されている電源が「外部電源」／「バッテリー」で表示される
バッテリーの状態	バッテリーの状態が「使用中」／「充電中」／「充電完了」で表示される

* 本機で予測した時間が目安として表示されます。

ヒント

使用状況や環境によっては、バッテリー残量の目安に多少の誤差が出る場合があります。

メモリースティック™のフォーマット

本機で"メモリースティック デュオ"のフォーマット（初期化）ができます。画面の指示に従って操作してください。

重要

フォーマットすると、"メモリースティック デュオ"内のすべてのデータが削除され、元に戻すことができません。誤って大切なデータを削除しないように注意してください。

出荷時設定に戻す

本機をお買い上げ時の設定に戻すことができます。画面の指示に従って操作してください。

重要

この操作をすると、現在の設定などが失われます。元に戻すことはできませんので注意してください。

本体情報

本機の情報が表示されます。

MACアドレス	MACアドレスが表示される
システム ソフトウェア	システムソフトウェアのバージョンが表示される
ニックネーム	ニックネームが表示される

PSP™について

本機および本機に含まれる一部のソフトウェアの権利表記が表示されます。

日付と時刻設定

日付と時刻、サマータイム、タイムゾーンなどを設定します。方向キーを使って各項目を設定し、最後に◎ボタンを押すと設定が完了します。

日付と時刻	年／月／日／時／分／秒（12時間表示のときAM/PM）を設定する
日付表示	画面に表示される「年月日」の並び順を設定する
時間表示	12時間表示または24時間表示を選ぶ
タイムゾーン	該当するタイムゾーンを設定する
サマータイム	「標準時間」または「夏時間」を選ぶ（通常は「標準時間」）

ヒント

- 「タイムゾーン」を変更すると、現在設定されている「日付と時刻」を基準に、選んだタイムゾーンの日時に変更されます。
- 本機の背景色は月ごとに決められています。「日付と時刻設定」で月を変更すると、自動的に背景の色が切りかわります。

省電力設定

自動的にスリープモードにしたり、バックライトを切ったりして、本機の消費電力を節約することができます。

自動バックライトオフ

一定時間操作しなかったとき、自動的に液晶画面のバックライトを切って、消費電力を節約することができます。バックライトが切れると画面が消えます。

切	自動的にバックライトを切らない
2分後	1分後に画面が暗くなり、さらに1分経つとバックライトが切れる
5分後	1分後に画面が暗くなり、さらに4分経つとバックライトが切れる
10分後	1分後に画面が暗くなり、さらに9分経つとバックライトが切れる

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

バックライトをオンにする

本体のボタンのどれかを押すと、バックライトが点灯し、画面が表示されます。

ヒント

次のような場合など、自動バックライトオフが機能しないことがあります。

- ビデオを再生しているとき
- スライドショーで画像を表示しているとき

自動スリープ

一定時間操作しなかったとき、自動的にスリープモードにして、消費電力を節約することができます。

切	自動的にスリープモードにしない
5分後	5分後にスリープモードにする
10分後	10分後にスリープモードにする
15分後	15分後にスリープモードにする

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

スリープモードを解除する

本体右側のPOWER/HOLDスイッチを上方向にスライドさせます。

ヒント

次のような場合など、自動スリープが機能しないことがあります。

- ACアダプターをつないでいるとき
- ゲームをしているとき
- ビデオを再生しているとき
- 曲を再生しているとき
- スライドショーで画像を表示しているとき

ワイヤレスLAN省電力モード

ワイヤレスLAN機能の電力モードを切りかえることができます。「切」にすると、最大電力で通信ができます。

切	最大電力で通信する
入	省電力モードで通信する

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

重要

「切」にするとバッテリーの持続時間が短くなるため、通常は「入」に設定してください。

サウンド設定

音量を制限したり、ボタンの操作音を消したりすることができます。

AVLS（Automatic Volume Limiter System）

音量の上限を設定します。ヘッドホンをしているとき、音もれや、周囲の音が聞こえなくなることに対する危険を減らすことができます。

切	音量の制限なしで、操作に合わせて音量が変わる
入	音量の上限が設定される

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

操作音

ボタンの操作音を消すことができます。

切	操作音を消す
入	操作音を出す

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

セキュリティ設定

本機のセキュリティに関する設定をします。

暗証番号変更

「視聴年齢制限レベル」に必要な4桁の暗証番号を変更します。この暗証番号は、次のときに必要です。

- 視聴年齢制限レベルの設定を変更するとき
- 本機での視聴を制限された"UMD"を再生するとき
- 暗証番号を変更するとき

設定

暗証番号を変更する

1 ホームメニューのからの(セキュリティ設定)を選び、◎ボタンを押す。

2 「暗証番号変更」を選び、◎ボタンを押す。
暗証番号入力画面が表示されます。

3 方向キーで4桁の暗証番号を入力し、◎ボタンを押す。
お買い上げ後、最初に暗証番号を変更するときは、「0000」を入力します。

4 方向キーで新しい4桁の暗証番号を入力し、◎ボタンを押す。

5 「はい」を選び、◎ボタンを押す。
暗証番号が変更されます。
変更した暗証番号は必ず控えておいてください。

視聴年齢制限レベル

"UMD"には、その内容によって視聴レベルが設定されているものがあります。本機の視聴年齢制限レベルを設定することによって、そのレベルを超える"UMD"が本機で再生できないように制限することができます。

本機の視聴年齢制限レベル

本機では、「切」のほかに11段階のレベルを設定できます。

切	視聴年齢制限を解除する
11～1	視聴年齢制限のレベルを数値で設定する。数値が小さいほど視聴が制限される

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

本機の視聴年齢制限レベルと"UMD"の視聴年齢制限レベルの組み合わせで、視聴できる／できないが決まります。組み合わせは次の表のとおりです。
例：本機の視聴年齢制限レベルを「5」に設定すると、レベル「1」～「5」の"UMD"が再生できます。

：視聴できる　：視聴できない

ゲームの視聴年齢制限レベルについて

通常、ゲームのパッケージには、年齢区分を表すマークが表示されています。このマークの種類と、"UMD"の視聴年齢制限レベルは、次のように対応しています。

年齢区分	CERO 全年齢 全年齢対象	CERO 12 12才以上対象	CERO 15 15才以上対象	CERO 18 18才以上対象
"UMD"の視聴年齢制限レベル	1	5	7	9

2005年2月現在。最新の情報については、当社ホームページのサポートページ（http://www.playstation.jp/info/）をご覧ください。

ヒント

- "UMD"の視聴年齢制限レベルは、"UMD"のオプションメニューにある「情報」でも確かめられます。視聴年齢制限が設定されていない"UMD"の場合、情報の「視聴年齢制限」が「－」で表示されます。
- 視聴年齢制限機能により起動や再生を制限された"UMD"は、ホームメニューで（視聴年齢制限コンテンツ）と表示されます。
- 年齢区分マークは、それぞれのゲームの対象年齢を示しています。日本国内では、表現内容についてCEROの審査を受けたゲームだけに表示されています。CEROは、コンピュータエンターテインメントレーティング機構の略称です。

USB接続

市販のUSBケーブルを使って、本機をUSBマスストレージクラスに対応したパソコンにつなぐことができます。

本機で使えるUSBケーブル

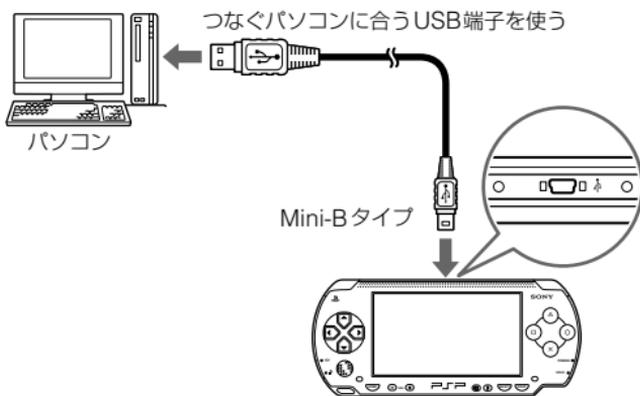
本機には、Mini-Bタイプの端子に対応したUSBケーブルがつなげます。

ヒント

Windows® XPやMac OS Xなど、USBマスストレージクラスに対応したOSがインストールされたパソコンにつなぐことができます。

USBケーブルで本機とパソコンをつなぐ

本機やパソコンの電源を切らずにUSBケーブルをつなげます。

1 USBケーブルを本機とパソコンにつなぐ。

2 **ホームメニューの🧰から⇆••(USB 接続)を選び、◎ボタンを押す。**

本機にセットした"メモリースティック デュオ"がパソコンで認識されます。

重要

パソコンで"メモリースティック デュオ"をフォーマット(初期化)しないでください。本機で認識できなくなることがあります。

設定

ネットワーク設定

ワイヤレスLAN（無線LAN）機能を使ってネットワークを利用するための設定をします。2種類のモードがあります。

アドホックモード

他の"PSP"と直接通信するためのモードです。アドホックモードで通信するときは、お互いの"PSP"を同じチャンネルに設定しておく必要があります。通常は「自動」を選びます。詳しくは、アドホックモードの通信に対応したソフトウェアの解説書などをご覧ください。

ワイヤレスLAN機能を使って
他の"PSP"と通信する

自動	自動的に最適なチャンネルで通信する
1ch／6ch／11ch	設定したチャンネルで通信する

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

インフラストラクチャーモード

ワイヤレスLANアクセスポイントを経由して、本機をネットワークに接続するためのモードです。ネットワークアップデート（••▶100ページ）などを利用するときに設定します。

必要なものをそろえる

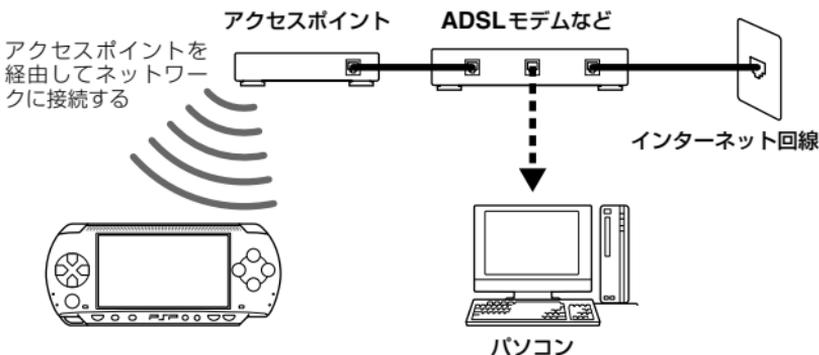
本機をネットワークに接続するには、次のものが必要です。

- インターネットサービスプロバイダーとの回線契約
- ADSLモデムなどのネットワーク機器
- ワイヤレスLANアクセスポイント
- パソコン
- アクセスポイントの設定情報（SSID、WEPキー）

ヒント

- ワイヤレスLANアクセスポイントは、無線を使ってネットワークに接続するための機器です。「ワイヤレスLANブロードバンドルーター」などの名前で販売されていることもあります。
- SSID、WEP キーとは、アクセスポイントに接続するときに必要なセキュリティ情報の一種です。これらの情報は一般的に、パソコンを使ってアクセスポイントに設定します。詳しくは、アクセスポイントの説明書をご覧ください。

ネットワークの接続例

ネットワーク機器の接続／設定方法は、機器によって異なります。

新しいネットワーク接続を作成する

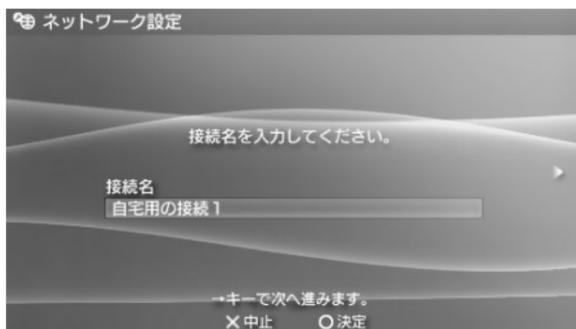
アクセスポイントに接続するためのネットワーク設定を作成し、本機に保存します。設定は10個まで保存できます。

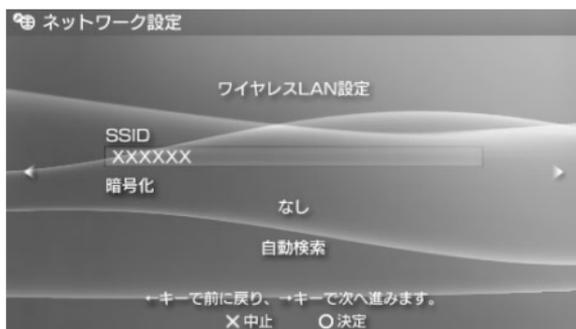
1 ホームメニューのから(ネットワーク設定)を選び、◎ボタンを押す。

2 「インフラストラクチャーモード」を選び、◎ボタンを押す。

3 「新しい接続の作成」を選び、◎ボタンを押す。

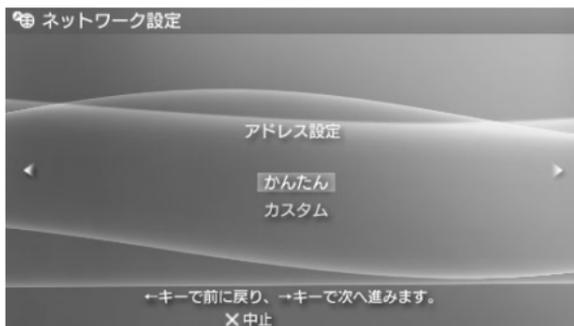
4 ネットワーク接続の名前を入力する。

◎ボタンを押すとキーボード（••▶103ページ）が表示され、文字を入力できます。好きな名前を設定できます。

入力を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

5 アクセスポイントの情報を設定する。

ここでは、次の項目を設定します。設定内容については、アクセスポイントの説明書をご覧ください。

SSID	アクセスポイントに設定されているSSIDを入力します。
暗号化	アクセスポイントにWEPキーが設定されているときは、「WEP」を選び、次の画面でWEPキーを入力します。入力したWEPキーは、「＊＊＊＊」で表示されます。
自動検索	近くにあるアクセスポイントを検索し、SSIDや、WEPキーの有無を自動的に設定することができます。

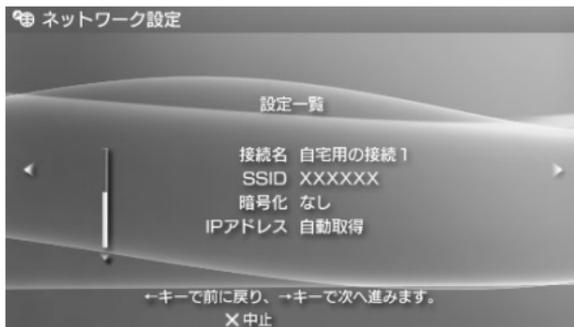
設定を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

6 アドレスの設定方法を選ぶ。

ここでは、次の設定を選べます。通常は「かんたん」を選びます。

かんたん	次の情報が自動的に設定されます。 - IPアドレス設定：自動取得 - DNS設定：自動取得 - プロキシサーバー：使用しない
カスタム	設定する情報を細かく指定できます。設定内容については、ネットワーク機器の説明書、およびインターネットサービスプロバイダーから提供された資料をご覧ください。

設定を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

7 設定内容を確認する。

設定した内容が表示されます。方向キー左を押すと、前の画面に戻って設定をやり直すことができます。

確認を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

8 設定内容を保存する。
◎ボタンを押すと、設定した内容が本機に保存されます。

9 接続テストをする。
テストをする前に、本体のワイヤレスLANスイッチがオンになっていることを確認してください。
「接続テストをする」を選んで◎ボタンを押すと、設定したアクセスポイントに接続します。

10 接続結果を確認する。
接続に成功すると、接続したネットワークの情報が表示されます。
ⓧボタンを押すと、接続テストを終了します。

ヒント

- アクセスポイントに接続したあとに、インターネットの接続テストも行われます。接続結果の画面に、インターネット接続の結果が表示されます。
- 接続に失敗したときは、画面の指示に従って設定内容を確認してください。ネットワーク接続の設定内容は、オプションメニュー（••▶99ページ）から変更できます。インターネットサービスプロバイダーの資料や、使用しているネットワーク機器の説明書もあわせてご覧ください。
- DHCPサーバーからIPアドレスやDNSの情報を取得するときは、それぞれの設定で「自動取得」を選びます。
- アクセスポイントの設定によっては、ネットワークに接続するときに本機のMACアドレスが必要になります。本機のMACアドレスは、「本体情報」（••▶84ページ）で確かめられます。

機器認証について

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントは、"PSP"のネットワーク接続において、著作権およびセキュリティ保護のため、DNAS（Dynamic Network Authentication System）という独自の機器認証システムを使用しています。DNASは、"PSP"がネットワークに接続するときに、"PSP"から機器ID、タイトル情報などのハードウェアおよびソフトウェアに関する情報をサーバーへ自動的に送信する場合があります。送信される情報には、個人を特定するものは一切含まれません。このシステムの無効化装置もしくはプログラムを譲渡し、引渡し、展示し、輸出し、輸入し、または送信することは、法律により禁止されています。

ネットワーク設定のオプションメニュー

インフラストラクチャーモードの画面でオプションメニューを表示すると、本機に保存したネットワーク接続の編集や削除ができます。

1 ホームメニューのから(ネットワーク設定)を選び、◎ボタンを押す。

2 「インフラストラクチャーモード」を選び、◎ボタンを押す。

3 接続先を選び、△ボタンを押す。

次の項目が表示されます。実行したい項目を選んで◎ボタンを押します。

編集	本機に保存したネットワーク接続の設定内容を変更する*
接続テスト	アクセスポイントへの接続テストをする
削除	ネットワーク接続を削除する
情報	ネットワーク接続の情報を表示する

* 操作手順について詳しくは、「新しいネットワーク接続を作成する」(••▶95ページ)をご覧ください。

設定

ネットワークアップデート

ネットワークアップデート機能を使うと、本機のシステムソフトウェアを更新することができます。

⚠ 警告

満員電車の中など混雑した場所では、ワイヤレスLANスイッチをオフにしてください。近くに心臓ペースメーカーを使っている方がいる場合、電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

ネットワークアップデートの流れ

ネットワークへの接続

ワイヤレスLANアクセスポイントを経由して接続します。
本体左側のワイヤレスLANスイッチをオンにしてください。

ダウンロード（データの受信）

ネットワークからアップデートデータをダウンロードします。データは"メモリースティック デュオ"に保存されます。

アップデート（ソフトウェアの更新）

"メモリースティック デュオ"に保存したデータを使って、"PSP"のシステムソフトウェアを更新します。

重要

アップデートが中断されると、故障の原因となります。アップデート中は、次のことに注意してください。

- "メモリースティック デュオ"を取り出さない
- 電源を切らない

ネットワークアップデートをする

アクセスポイントを経由してネットワークに接続し、データをダウンロードします。

1 本体にACアダプターをつなぐ。

ACアダプターを接続しないと、アップデートを開始できません。

2 ホームメニューの から (ネットワークアップデート) を選び、◎ボタンを押す。

3 利用したい接続先を選び、◎ボタンを押す。

アクセスポイントを経由して、ネットワークに接続します。
接続先の設定が済んでいないときは、「新しい接続の作成」を選んで◎ボタンを押すと、設定画面が表示されます（••▶95ページ）。

4 アップデートデータをダウンロードする。

ネットワークに接続すると、自動的に最新のデータが検索されます。画面の指示に従ってダウンロードとアップデートをしてください。

ヒント

"メモリースティック デュオ"に保存したアップデートデータは、 (ゲーム) からも起動できます。アップデートデータを選んで◎ボタンを押すと、アップデートが始まります。

ネットワークアップデートのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、本機に保存したネットワーク設定の編集や削除ができます。

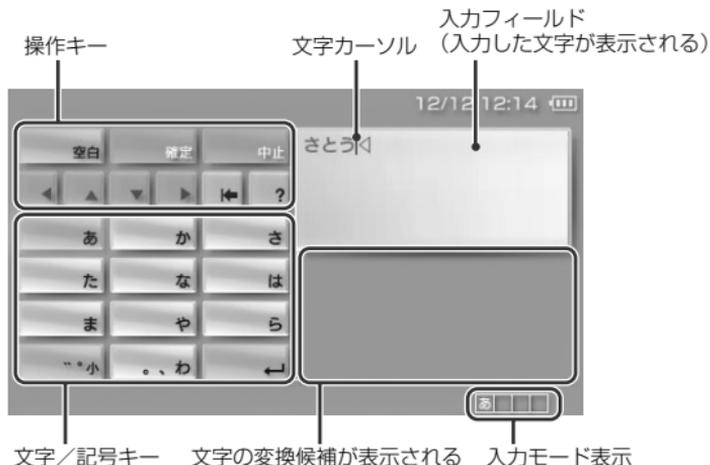
1 ホームメニューの から (ネットワークアップデート) を選び、◎ボタンを押す。

2 接続先を選び、Ⓐボタンを押す。
次の項目が表示されます。実行したい項目を選んで◎ボタンを押します。

接続	アクセスポイントへ接続する
編集	本機に保存したネットワーク接続の設定内容を変更する*
削除	ネットワーク接続を削除する
情報	ネットワーク接続の情報を表示する

* 操作手順について詳しくは、「新しいネットワーク接続を作成する」（••▶95ページ）をご覧ください。

キーボードの使いかた

本体のニックネームやネットワーク設定の情報を入力するときに、画面に表示されたキーボードを使います。

操作項目一覧

キーボード	説明
空白	空白（スペース）を挿入する
確定	未確定の文字を確定する／入力内容を確定してキーボードを終了する
中止	未確定の文字を削除する／入力内容をキャンセルしてキーボードを終了する
◀ ▲ ▼ ▶	文字カーソルを移動する
⇤	カーソルの左の文字を削除する
?	本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する
゛゜小	濁点や小文字を入力する
↵	改行を入力する*

* 改行が入力できるときだけ表示されます。

入力モードを切りかえる

入力モードの種類は、表示言語によって異なります。SELECTボタンを押すたびに、切りかわります。

入力モード	入力モード表示	入力できる文字の例
全角ひらがな	あ	あいうえお
全角カタカナ	ア	アイウエオ
全角英数字	a 0	ａｂｃｄｅ
半角英数字	a 0	abcde
全角数字	0	１２３４５
半角数字	0	12345

ヒント

入力できる言語は、本機の表示言語に対応しています（••▶82ページ）。
例：表示言語を「Français」に設定すると、キーボードからフランス語が入力できます。

文字を入力する

ここでは例として、「さとう」と入力します。

1 「さ」を選び、◎ボタンを押す。
画面の入力フィールドに「さ」が表示されます。

2 「た」を選び、◎ボタンを5回押す。
「と」が表示されます。
◎ボタンを押すたびに、文字が切りかわります。

3 「あ」を選び、◎ボタンを3回押す。
「う」が表示されます。

4 「確定」を選び、◎ボタンを押す。
入力した文字が確定されます。もう1度「確定」を選び、◎ボタンを押すと、キーボードが終了します。

文字を変換する

変換候補を表示して、漢字などを入力することができます。この機能は、表示言語を日本語にしているときだけ使えます。

1　ひらがなを入力する。

2　△ボタンを押す。

文字が変換されます。もう1度△ボタンを押すと、変換候補が表示されます。△ボタンまたは方向キー左右で変換候補を切りかえられます。

3　◎ボタンを押す。

変換した文字が確定されます。

ヒント

変換中にLボタン／Rボタン／方向キー上下を押すと、変換する文節の区切りを変えられます。

濁点「゛ 」や小さい文字「っ、ゃ」を入力する

ひらがな／カタカナを入力したあとに、「゛ ゜ 小」を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

日本語以外の言語は、「a / A」キーで大文字／小文字を切りかえられます。

記号を入力する

文字の入力中に特定のキーを選ぶことで、「。」や「？」などの記号を入力できます。記号を入力できるキーは、次のとおりです。

入力モード	文字／記号キー
全角ひらがな	。、わ
全角カタカナ	。、ワ
全角英数字	.@1　/=0
半角英数字	.@1　/=0

その他

"PSP"で使えるメディアについて

本機では、次のメディアが使えます。
本書では、表内の"メモリースティック"メディアを、"メモリースティック デュオ"と表記しています。

種類	ロゴ
"UMD"	UMD UNIVERSAL MEDIA DISC
"メモリースティック デュオ"	MEMORY STICK DUO
"マジックゲート メモリースティック デュオ"*1	MEMORY STICK DUO MAGICGATE
"メモリースティック デュオ（マジックゲート／高速データ転送対応）"*1 *2	MEMORY STICK DUO MAGICGATE
"メモリースティック PRO デュオ"*1 *2	MEMORY STICK PRO DUO MAGICGATE

*1 "マジックゲート"に対応しています。

*2 パラレルインターフェースを利用した高速データ転送に対応しています。転送速度はお使いの"メモリースティック デュオ"対応機器により異なります。

ヒント

- すべての"メモリースティック"メディアの動作を保証するものではありません。
- "メモリースティック　デュオ"を本機以外（パソコンなど）でフォーマット（初期化）すると、本機で認識できなくなることがあります。本機でフォーマットし直してください（••▶83ページ）。

"UMD" について

"UMD"には、販売地域ごとに「地域番号（リージョンコード）」が割り当てられています。本機では、「ALL」または「2」を含む地域番号の"UMD"を再生できます。

" メモリースティック " について

"メモリースティック"には、標準サイズと小型サイズがあります。本機は、小型サイズの"メモリースティック デュオ"に対応しています。標準サイズの"メモリースティック"は、本機では使えません。

メモリースティック デュオ アダプターについて

メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）を使うと、"メモリースティック デュオ" を標準サイズの"メモリースティック"対応機器で使えます。

"マジックゲート"対応"メモリースティック デュオ"について

"マジックゲート"対応"メモリースティック デュオ"には、触っただけで一般の"メモリースティック デュオ"との区別ができるように、側面に凹部分（図 A）があります。

"マジックゲート"について

"マジックゲート"とは、ソニー株式会社が開発した著作権保護技術の総称です。

MAGICGATEは、ソニーが考案する著作権保護の仕組みを表す名称であり、各種メディア間の互換性を保証するものではありません。

"パラレルデータ転送（高速データ転送）"について

"パラレルデータ転送（高速データ転送）"とは、"メモリースティック"が持つデータ入出力端子を複数同時に使用する（パラレルインターフェース）、高速データ転送技術です。

再生できるフォーマットについて

本機では、次のフォーマットで記録されたデータを再生できます。

カテゴリ	フォーマット	特徴
ビデオ	MPEG-4（メモリースティックビデオフォーマットに準拠したMP4形式の動画ファイル）	動画の圧縮方式の一つ
ミュージック	"ATRAC3plus"（"ATRAC3"含む）	ソニー株式会社が開発したオーディオ圧縮技術
	MP3	オーディオ圧縮方式の一つ
フォト	JPEG（DCF2.0/Exif2.21準拠）	デジタルスチルカメラなどで採用されている静止画像を圧縮する代表的な方式

ヒント

データの種類によっては再生できないものがあります。

使用上のご注意

お客様へ

本書に記載されている使用方法に従って、本製品をお使いください。製品本体の分解／内部解析／改造などを行うこと、および製品本体内部のチップなどに含まれるプログラムなどの著作物を無断で利用もしくは解析することを禁止します。上記をご了解いただいたうえで、お使いください。

海外での使用について

海外では国によって電波使用制限があるため、本機の通信機能を使った場合、罰せられることがあります。

本体やACアダプターの温度上昇について

使用中や充電中は、本体やACアダプターが温かくなりますが、故障ではありません。ただし、使用状況によっては、温度が40℃以上になることがあります。この状態で長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。

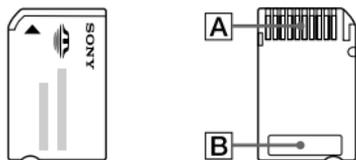
液晶画面について

- 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、赤や青、緑の点が消えないことがあります。また、電源を切ったときに、数秒間画面が乱れることがあります。いずれも故障ではありません。
- 液晶画面を太陽に向けたままにすると、液晶画面を傷めます。窓際や屋外に置くときなどは、注意してください。
- 寒いところで使うと、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- 長時間同じ画像を画面に表示したままにすると、残像現象（画像の焼き付き）が起こることがあります。

結露について

本機やディスクを寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだ直後などは、本体内部のレンズやディスクに露がつき（結露）、正しく動作しないことがあります。結露が起きたときは、ディスクを取り出し、本体の電源を切った状態で数時間放置してください。数時間たっても正常に動作しない場合は、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）に相談してください。

"メモリースティック デュオ"について

次の注意事項を守ってください。

- 端子部（図 A）には手や金属で触れない。
- メモエリア（図 B）に文字などを書き込むときは、強い圧力をかけない。
- "メモリースティック"対応機器に"メモリースティック デュオ"をそのまま挿入しない。
- 次のような場所で使わない、保存しない。
  – 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  – 直射日光の当たる場所
  – 湿気が多いまたは腐食性のある場所
- 持ち運ぶときや保管するときは、付属の収納ケースに入れる。

■ 記録したデータについて

次の場合、記録したデータが消失／破損することがあります。

- 読み込み中、書き込み中、またはフォーマット（初期化）中に"メモリースティック デュオ"を取り出したり、機器の電源を切ったりした場合
- 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使った場合

何らかの原因でデータが消失／破損した場合、データの復旧／修復はできません。データが消失／破損しても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

あなたが録音／録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ポーチについて

- ポーチに入れるときは、電源を切るか、スリープモードにしてください。ポーチに入れたまま、本機を使わないでください。熱がこもり、故障の原因となります。
- 本体とリモコンをホールド状態にして、誤操作しないようにしてください。

お手入れについて

■ 表面をきれいにする

水気を少し含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

■ 液晶画面をきれいにする

柔らかい布で軽くふいてください。

■ 端子類をきれいにする

- 本体や AC アダプター、電源コードなどの端子類が汚れたまま使わないでください。汚れは乾いた布や綿棒などでふき取ってください。汚れたまま使うと、正しく通電しないことがあります。
- ヘッドホンやリモコンの端子が汚れていると雑音や音切れの原因になることがあります。端子類を乾いた柔らかい布でふき、清潔に保ってください。

保証について

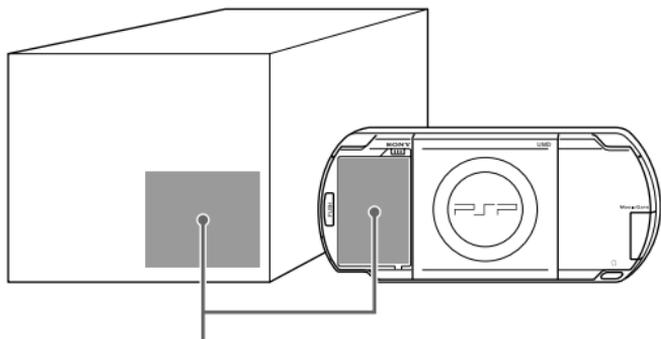
保証規定

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 保証期間中に正常な使用状態（取扱説明書などの注意書きに従った使用状態）で故障した場合は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて無料修理します。
- 保証期間内でも、次の場合は有料修理になります。
  1）保証書（外箱に印刷）がない場合
  2）保証書に、お買い上げ日、販売店印などがない場合
  3）保証書が本機のものではない、本機のものと確認できない場合
  4）使用上の誤り、他の製品から受けた障害
  5）お買い上げ後の移動、輸送、落下、液体／異物の混入などによる故障および損傷
  6）火災／地震／風水害／落雷／その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
  7）一般家庭外（例えば業務用）で使用したことによる故障および損傷
- 保証期間内でも、次の場合は修理をお断りします。
  1）不当な修理／分解／改造などによる故障および損傷
  2）"PSP"本体のバッテリーカバーの内側にラベルがない製品
- この製品の保証は日本国内においてだけ有効です。
  This warranty is valid only in Japan.
- この製品の保証は、当社および当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理

この製品の保証は、本規定に明示した期間／条件のもとにおいて修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）に相談してください。

保証書について

- 保証書は、外箱の底面に印刷されています。お買い上げ日と販売店名が保証書欄に記入されていることを確かめてください。
- 外箱を捨てたり、保証書を切り取ったりしないでください。保証書とバーコードラベルを確かめるために必要です。また、修理に出すとき、製品保護のためにも必要です。
- 外箱のバーコードラベルの番号は、本機の製造番号と一致しています。バーコードラベルで本機の保証書であることが確認できない場合は、保証の対象となりません。

外箱のバーコードラベルと本機のラベル（番号が一致しています）

バーコードラベルや保証書の位置は、製品によって異なる場合があります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

発行日2004年12月12日

情報の使用目的

提供していただいた氏名、住所、アンケート、またはリペアリクエストの回答などの個人情報（以下個人情報）は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて下記の目的で使用します。下記以外の目的で個人情報を使用する際は、改めてお知らせし、お客様の同意をいただきます。

＜ご愛用者カード＞

- 今後の商品企画の参考
- 当社の商品、サービスに対するご意見やご感想の提供のお願い
- 商品および販売企画上の統計資料の作成

＜リペアリクエストとインフォメーションセンターへのお問い合わせ＞

- 商品の修理などのアフターサービス

情報の保管

第三者がお客様の個人情報にふれることがないよう、合理的な管理体制のもとで保管します。なお、個人情報は当社が必要と判断する期間、保管します。

情報の開示

下記の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に開示することはありません（お客様個人を特定できない統計資料を除きます）。

- 事業協力会社に対して情報の開示が必要な場合（当該協力会社に対して、当該個人情報の厳重な管理を求め、お客様にお知らせした目的以外に使用することがないようにします。なお、ご愛用者アンケートの集計、商品の修理および修理品の配送にあたり、協力会社に業務を一部委託しています）
- 司法機関または行政機関から法的義務をともなう要請を受けた場合

その他

お問い合わせおよびその他のご連絡

提供していただいたお客様の個人情報の照会、修正、削除を希望される場合、またはご意見、ご感想の提供のお願い（追加アンケートなど）の送付を希望しない場合は、下記の窓口まで連絡してください。すみやかに対応します。

本規定は、予告なく変更される場合があります。最新の情報については下記の窓口まで連絡してください。

<個人情報のお問い合わせ先>

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
インフォメーションセンター
TEL　0570-000-929 （PHSの場合　03-3475-7444）
受付時間　10:00～18:00

12才(さい)までのお子(こ)さまへ

電話(でんわ)をかけるときは、大人(おとな)の方(かた)といっしょにかけてください。ご愛用者(あいようしゃ)カードやリペアリクエストも大人(おとな)の方(かた)といっしょに書(か)いてください。

主な仕様

本体

液晶画面	4.3インチ（16:9）全透過型　TFT駆動 約1,677万色表示
サウンド	ステレオスピーカー
内蔵ドライブ	再生専用"UMD"ドライブ
インターフェース	DC IN 5V端子 充電用端子 ヘッドホン／マイク端子 赤外線ポート Hi-Speed USB DC OUT端子 "メモリースティック デュオ"スロット ワイヤレスLAN（IEEE 802.11b）
対応コーデック	Video　"UMD" : H.264/MPEG-4 AVC Main Profile Level3 "Memory Stick" : MPEG-4 SP, AAC Music　"UMD" : Linear PCM, ATRAC3plus™ "Memory Stick" : ATRAC3plus™, MP3(MPEG1/2 Layer3) Photo　JPEG(DCF2.0/Exif2.21準拠)
電源	ACアダプター：DC 5V 充電池：リチウムイオン充電池
バッテリー持続時間	••▶36ページ
最大消費電力	約6W（充電時）
外形寸法	約170×74×23mm（幅×高さ×奥行き）（最大突起部除く）
質量	約280g（バッテリーパック含む）
動作環境温度	5℃〜35℃

ワイヤレスLAN機能

準拠規格	IEEE 802.11b
WEP	128ビット／64ビット
変調方式	DS-SS（IEEE 802.11b準拠）

ACアダプター

入力	AC 100～240V、50/60Hz
出力	DC 5V 2A
外形寸法	約46×22×76mm（幅×高さ×奥行き）（最大突起部除く）
質量	約100g

バッテリーパック

電池種類	専用リチウムイオン充電池
電圧	DC 3.6V
容量	1800mAh

内容品

••▶19ページ

■ VALUE PACKに付属の"メモリースティック デュオ"について

- "マジックゲート"に対応しています。
- パラレルデータ転送（高速データ転送）に対応しています。この高速データ転送は、対応機器でだけ利用できます。転送速度はお使いの対応機器により異なります。
- "メモリースティック デュオ"には、実際に利用できる容量（ユーザー容量）と、システムファイル領域があります。本製品のユーザー容量は約30MBです。

仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

ソフトウェアについて

本機の通信機能にはNetBSD Foundation,Inc. およびその協力者によって開発されたソフトウェアが使用されています。詳しくは、当社のWebページ（http://www.scei.co.jp/psp-license/pspnet.txt）をご覧ください。

本機はS3 Graphics社のS3TCテクスチャ圧縮技術を採用しています。

本機は、RSA Security Inc.の RSA® BSAFE™ のソフトウェアを搭載しています。RSAはRSA Security Inc.の登録商標です。BSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

U.S. and foreign patents licensed from Dolby Laboratories.

本機に含まれるソフトウェアの一部には、下記の権利表記を要求するものが含まれます。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

商標について

"PS"、"PSP"、"UMD"および"DNAS"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

"XMB"アイコンおよび"XMB"はソニー株式会社および株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標です。

"SONY"および"SONYロゴ"はソニー株式会社の登録商標です。また、"Memory Stick Duo"、"Memory Stick PRO Duo"、"Memory Stick"、"MEMORY STICK"、"SonicStage"、"MagicGate"、"ATRAC3plus"および"ATRAC3"は同社の登録商標あるいは商標です。

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。

Mac OSは、米国Apple Computer Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、次のことを確かめてください。また、当社ホームページのサポートページ（http://www.playstation.jp/info/）もあわせてご覧ください。それでも正常に動作しないときは、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）にお問い合わせください。

電源／充電／バッテリー

電源が入らない。

➡ バッテリー残量はありますか？

➡ バッテリーパックは正しく取り付けられていますか？

充電できない、充電が完了しない。

➡ ACアダプターと電源コードは、本体とコンセントにしっかり差し込まれていますか？

➡ ワイヤレスLAN機能を使っていませんか？ ワイヤレスLAN機能を使っているときは、充電できません。

➡ 専用のACアダプターを使っていますか？

➡ 本体やACアダプターの接続端子が汚れていませんか？　乾いた柔らかい布などでふいてください。

➡ 充電してもPOWERランプがすぐに点灯しないことがあります。そのまま充電してください。

➡ 温度が極端に低いところで充電していませんか？

➡ バッテリーパックに問題があるかもしれません。他にバッテリーパックがある場合は、交換してください。

バッテリーの持続時間が短い。

➡ 温度が極端に高いところ、または低いところで使っていませんか？

➡ バッテリーパックが寿命かもしれません。他にバッテリーパックがある場合は、交換してください。

➡ 自動スリープが設定されていませんか？ 詳しくは、「自動スリープ」（••▶87ページ）をご覧ください。

POWERランプは点灯しているが、液晶画面が表示されない。

➡ 液晶画面のバックライトがオフになっていませんか？ 本体のボタンのどれかを押してみてください。

電源が切れているのにバッテリーがなくなる。

➡ 電源を切っていてもバッテリーを消耗するため、こまめに充電することをお勧めします。また、長時間使わないときはバッテリーパックをはずしてください。

画面

画面が突然暗くなる。

➡ 自動バックライトオフが設定されていませんか？ 詳しくは、「自動バックライトオフ」（••▶86ページ）をご覧ください。

画面が暗い、見づらい。

➡ 見る角度によって明るさにムラが出ることがあります。故障ではありません。本体前面のディスプレイボタンで明るさを調節してみてください。

画面の黒／赤／青／緑の点が消えない。

➡ 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、赤と青、緑の点が消えないことがあります。故障ではありません。詳しくは、「使用上のご注意」（••▶109ページ）をご覧ください。

画面の色がおかしい。

➡ 背景の色は、「日付と時刻設定」で月を変更したり、月が変わったりすると、自動的に切りかわります（••▶85ページ）。

音声

音声が出ない。

➡ ボリュームがゼロになっていませんか？ 音量を上げてみてください（••▶20、23ページ）。

➡ ミュートが設定されていませんか？ 本体前面のサウンドボタンを押してみてください（••▶33ページ）。

➡ リモコン付きヘッドホンを差し込むと、スピーカーからは音が出ません。

➡ 「ヘッドホンから音がでない、雑音が入る。」もご覧ください。

音量が大きくならない。

➡ AVLSが設定されていませんか？ 詳しくは、「AVLS（Automatic Volume Limiter System）」（••▶88ページ）をご覧ください。

音声が乱れる、雑音が入る。

➡ 振動の多い場所やテレビなど強い磁気を帯びたものの近くで使うと、音声が乱れたり、雑音が多くなったりします。

"UMD"

"UMD"が認識されない。

➡ "UMD"を正しくセットしていますか？ "UMD"を取り出して、もう1度セットし直してください。

➡ "UMD"の記録面が汚れていませんか？ 眼鏡ふきなどのやわらかい布で軽くふいてください。

正しく再生されない。

➡ "UMD"に結露が起きていませんか？ 結露が起きたら"UMD"を本体から取り出して数時間放置してください。

"メモリースティック デュオ"

"メモリースティック デュオ"がセットできない。

➡ "メモリースティック デュオ"を正しい向きでセットしてください（••▶31ページ）。

"メモリースティック デュオ"が認識されない。

➡ "メモリースティック デュオ"をパソコンなどでフォーマット（初期化）すると、本機で認識されなくなることがあります。必要なデータをパソコンなどにコピーしたうえで、本機でフォーマット（初期化）し直してください。詳しくは、「メモリースティック™のフォーマット」（••▶83ページ）をご覧ください。

➡ "メモリースティック デュオ"を正しくセットしていますか？ "メモリースティック デュオ"を取り出して、もう1度セットし直してください。

➡ "メモリースティック デュオ"の端子が汚れていると、データの書き込み／読み出しができないことがあります。綿棒などでふいてください。

➡ 本機に対応している"メモリースティック デュオ"ですか（••▶106ページ）？

データの書き込み／読み出しができない。

➡ "メモリースティック デュオ"に空き容量がない場合は、書き込みできません（••▶41ページ）。

➡ 使っている"メモリースティック デュオ"に問題があるかもしれません。他に"メモリースティック デュオ"がある場合は、交換してください。

ビデオ

"UMD Video"が操作できない。

➡ 制作者の意図により再生状態が決められている場合、本書の説明どおりに操作できないことがあります。

動画ファイルを再生できない。

➡ 動画ファイルのビットレートによっては、再生できないものがあります。本機では、768kbps以下のビットレートで変換された動画ファイルを再生できます。

動画ファイルが認識されない。

➡ 本機に対応していないフォーマットで記録されている動画は認識されません（••▶108ページ）。

➡ パソコンで"メモリースティック デュオ"内のファイル名／フォルダ名を変更したり、ファイルやフォルダの場所を移動したりすると認識されないことがあります。

ミュージック

音楽を再生できない。

➡ 再生期限付きの曲／再生回数制限付きの曲は、再生できません。

➡ "ATRAC3plus"データを再生するときは、"SonicStage"など、著作権保護機能に対応したソフトウェアを使って"メモリースティック デュオ"に転送する必要があります（••▶64ページ）。

他のグループの曲が再生されない。

➡ グループモードがオンになっていませんか？ グループモードがオンのときは、1つのグループ内の曲だけが再生されます。

音楽データが認識されない。

➡ MP3ファイルが指定した場所に保存されているか確かめてください（••▶66ページ）。

➡ 本機に対応していないフォーマットで記録されている音楽データは認識されません（••▶108ページ）。

"メモリースティック デュオ"内のグループが削除できない。

➡ グループの中に音楽以外のデータがあると、グループは削除できません。

フォト

画像を表示できない。

➡ 画像のファイルサイズによっては、表示できないことがあります。

➡ パソコンで加工した画像は、表示できないことがあります。

画像ファイルが認識されない。

➡ ファイルが指定した場所に保存されているか確かめてください（••▶77ページ）。

➡ パソコンで"メモリースティック デュオ"内のファイル名／フォルダ名を変更すると認識されないことがあります。

➡ 本機に対応していないフォーマットで記録されている画像は認識されません（••▶108ページ）。

"メモリースティック デュオ"内のフォルダが削除できない。

➡ フォルダの中に画像以外のデータがあると、フォルダは削除できません。

ワイヤレスLAN

ネットワークに接続できない。

➡ 本体左側のワイヤレスLANスイッチ（••▶22ページ）がオフになっていませんか？

➡ 「ワイヤレスLAN省電力モード」を「切」にしてみてください（••▶87ページ）。

➡ ワイヤレスLANアクセスポイントとの距離や、相手の"PSP"との距離が、遠すぎる可能性があります。

➡ ネットワークの設定（••▶94ページ）は合っていますか？ ネットワーク機器の説明書、およびインターネットサービスプロバイダーの資料をご覧のうえ、適切な設定をしてください。

➡ ワイヤレスLANアクセスポイントの設定によっては、ネットワークに接続するときに本機のMACアドレスが必要です（••▶84ページ）。

➡ 他の"PSP"と通信するときは、アドホックモードのチャンネルを通信相手の"PSP"と同じにする必要があります（••▶94ページ）。

リモコン付きヘッドホン

ヘッドホンから音がでない、雑音が入る。

➡ リモコン付きヘッドホンがしっかり差し込まれていますか（••▶27ページ）？

➡ 本体やリモコン付きヘッドホンの接続端子が汚れていませんか？ 乾いた柔らかい布などでふいてください。

➡「音声がでない。」もご覧ください。

リモコンで操作できない。

➡ リモコン付きヘッドホンがしっかり差し込まれていますか（••▶27ページ）？

➡ リモコンがホールド状態になっていませんか？ ホールドを解除してください。

その他

本体やACアダプターが温かい。

➡ 使用中や通電中は、本体やACアダプターが温かくなりますが、故障ではありません。

電源が入っているのに操作できない。

➡ ホールド状態になっていませんか？ ホールドを解除してください（••▶23、32ページ）。

➡ POWERランプが消えるまで、POWER/HOLDスイッチをスライドしたままにしてください。電源が完全に切れます。その後、再度電源を入れてみてください。

正常に動作しない。

➡ 静電気の影響などで正常に動作しなくなることがあります。バッテリーやACアダプターをはずし、30秒程度放置してから、再度動作させてください。

ボタンの操作音が出ない。

➡ 操作音がオフに設定されていませんか？　詳しくは、「操作音」（••▶88ページ）をご覧ください。

日付と時刻がリセットされる。

➡ バッテリーがなくなったまま放置したり、バッテリーパックを交換したりすると、日付と時刻がリセットされることがあります。故障ではありません。画面の指示に従って日付と時刻を設定してください。

USBケーブルでつないだ"PSP"がパソコンで認識されない。

➡ USBハブを使っているときなど、お使いのパソコンの環境によっては、本機にセットした"メモリースティック デュオ"がパソコンで認識されないことがあります。

暗証番号を忘れた。

➡ 本機をお買い上げ時の設定に戻すと、暗証番号が「0000」に戻ります。お買い上げ時の設定に戻す方法は、「出荷時設定に戻す」（••▶83ページ）をご覧ください。お買い上げ時の設定に戻すと、現在の設定に再び戻すことはできないので注意してください。